



メモリーナビゲーション内蔵 DVD / Bluetooth® / 地上デジタルTV 10.1型HDモニター /
CarPlay対応 AVシステム

AVN-HS02F

DVD / Bluetooth® / 地上デジタルTV 10.1型HDモニター /
CarPlay対応 AVシステム

DAV-DS01F



取扱説明書

オーディオ編

お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要なときにすぐご覧になれるよう大切に保管してください。

お買い上げいただき、ありがとうございます

お客さまや他の人々の安全や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたいことを次のように表記します。

⚠ 警告 … 人が死亡または重傷を負う可能性がある内容

⚠ 注意 … 人が傷害を負う可能性がある内容

⚠ 重要 … 機器の故障や破損を防ぐために
守っていただきたい内容

- ◆ 製品に添付されている各種説明書は必ずお読みください。
指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- ◆ 取扱説明書で使用している画面と実際の画面はデータの作成時期・種類等によって異なることがあります。
- ◆ 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合があります。
あらかじめご了承ください。

クイックガイド ～このナビでできること～

ナビゲーションの基本操作や、目的地案内などの基本的な操作を記載しています。
まずはじめに、お読みください。



さまざまな機能の設定についてはこちら

23



ナビゲーション機能についてはこちら

「取扱説明書 **ナビゲーション編**」を
ご参照ください。



オーディオ機能についてはこちら

41



電話の操作についてはこちら（ハンズフリー機能）

63



外部機器についてはこちら

69



知っておいて頂きたい参考情報を記載しています

81



01 目次

安全上のご注意	4
ナビゲーション本体についてのご注意	4
本書の見方	8

クイックガイド ➡ P.9

まず、はじめに	9
電源を入れる	9
各部の名称とはたらき	10
ディスプレイの位置と角度を調整する	12
メディアの出し入れ	14
ステータスバーについて	15
画面を消す	15
ナビゲーション画面を表示する	15
画面を操作する	16
初期設定	18
メニュー画面	21
設定画面	22

設定 ➡ P.23

画面を設定する	24
画質を設定する	24
二画面で表示する	25
音量を設定する	26
オーディオの音量を調整する	26
スイッチの操作音の ON/OFF を切り替える	27
音声案内の音量の ON/OFF を切り替える	27
バックグラウンドの音量を調整する	28
音声案内の出力先を設定する	28
ハンズフリーの音量を調整する	29
着信の音量を調整する	29
オーディオの設定を変更する	30
テレビのホームプリセットを設定する	30
DVD 初期設定を変更する	31
音質を調整する	32
Bluetooth 機器を設定する	34
Bluetooth 機能について	34
Bluetooth 機器をペアリングする	34
Bluetooth 機器の接続を管理する	35
Bluetooth 機器の接続を切る	36
Bluetooth 機能の ON/OFF を切り替える	36
外部機器を設定する	37
出力方法を設定する	37

言語を設定する	38
接続状態を確認する	39
設定を初期化する	40

オーディオ ➡ P.41

ラジオを聞く	42
テレビを見る	44
緊急警報放送 (EWS) を受信した場合は	44
こんなメッセージが表示されたときは	44
テレビを見る	45
各機能スイッチを操作する	46
音楽ディスクを聞く	48
DVD を見る	50
操作画面	50
Bluetooth オーディオを聞く	53
Bluetooth 機器を接続する	53
操作画面	54
SD カードを再生する	55
操作画面 (音楽再生の場合)	55
操作画面 (動画再生の場合)	56
操作画面 (静止画再生の場合)	57
AUX を聞く	58
外部接続機器を再生する	59
外部接続機器の映像を本機に表示する	59
本機側での操作方法	59
スマートフォンの画面を本機に表示する	60
Apple CarPlay を利用する	61
Apple CarPlay とは	61
iPhone を接続する	61
Apple CarPlay を使用する	62

電話を使う (ハンズフリー) ➡ P.63

ハンズフリー接続する	64
ハンズフリーについて	64
電話帳データについて	66
携帯電話の電話帳データ転送について	66
電話をかける・切る・受ける	67
電話をかける	67
電話を切る	67
電話を受ける	67
着信中・通話中画面	68
操作画面 (着信中)	68
操作画面 (通話中)	68

外部機器をつなげる ➡ P.69

バックカメラを使う	70
バックカメラについて	70
バックカメラの画質を設定する	70
ガイド線の ON / OFF を切り替える	71
バックカメラのガイド線を調整する	72
バックカメラを使う	73
ステアリングスイッチを使う	74
ステアリングスイッチを設定する	74
オーディオ・ハンズフリー機能共通の操作	78
オーディオ機能の操作	78
ハンズフリー機能の操作	79

ご参考 ➡ P.81

対応メディア・データの仕様	82
再生できる圧縮ファイルと対応メディア	82
再生できる圧縮ファイルの仕様について	83
ディスクの仕様	86
microSD カードの仕様	89
Bluetooth の仕様	89
知っておいていただきたいこと	90
本機で使用するデータについて	90
免責事項	90
再生時の注意事項について	91
液晶パネルについて	91
電装品の使用について	91
Bluetooth 機器使用上の注意事項について	91
ディスクの取り扱いについて	92
個人情報を消去する方法について	92
お手入れについて	93
本機のお手入れについて	93
アンテナのお手入れについて	93
バッテリーの交換について	94
バッテリーの交換について	94
商標・著作権について	95
商標について	95
著作権について	96
お問い合わせ先について	97
修理に関するお問い合わせ	97
メールでのお問い合わせ	97
故障とお考えになる前に	97
VICS・ITS スポットのお問い合わせ先について	97

仕様	98
さくいん	100

ナビゲーション本体についてのご注意

⚠ 警告

- **本機は DC12V ⊖アース車専用です**
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車で使用しないでください。
火災の原因となります。
- **取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス⊖端子を外してください**
プラス⊕とマイナス⊖経路のショートによる感電やケガの原因となります。
- **実際の交通規則にしたがって走行してください**
ナビゲーションによるルート案内のみにしたがって走行すると実際の交通規則に反する
可能性があり、交通事故の原因となります。
- **運転者は走行中に操作をしないでください**
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。交通事故の原因となります。
- **本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください**
交通事故の原因となります。禁止された場所に駐・停車することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中に画面を注視しないでください**
前方不注意となり事故の原因となります。
運転者が走行中に画面を注視することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中にテレビやビデオを見ないでください**
前方不注意となり事故の原因となります。
テレビやビデオは安全のため、走行中は表示されません。テレビやビデオを見るときは、
必ず安全な場所に停車させて、パーキングブレーキをかけてください。
- **運転者は走行中に携帯電話（スマートフォン）や外部入力機器を操作しないでください**
交通事故の原因となります。
運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。
- **運転中は、安全運転の妨げにならない音量に設定してください**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- **ディスクや microSD カードの差し込み口、USB ポートに異物を入れないでください**
火災や感電の原因となります。
- **本機を分解したり、改造したりしないでください**
事故、火災、感電の原因となります。
- **機器内部に水や異物を入れないでください**
発煙、発火、感電の原因となります。

警告

- **故障や異常の状態のまま使用しないでください**

次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、販売店に相談してください。

- ・音が出ない
- ・水がかかった
- ・煙が出る
- ・変な匂いがする
- ・音声が割れる、ゆがむ

事故、火災、感電の原因となります。

- **雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください**

落雷により感電の危険性があります。

- **ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

- **取り付け場所を変更するときは、安全のためお求めの販売店へ依頼してください**

取り外し、取り付けには専門技術が必要です。誤った取り扱いをすると、火災や故障の原因となります。

- **接続したポータブルオーディオや接続コードを、SRS エアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください**

SRS エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRS エアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされたりするなど、死亡・重傷に至ることがあります。SRS エアバッグ展開場所については、車の説明書をご覧ください。

- **ポータブルオーディオや接続コードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で固定してください**

運転に支障をきたし、交通事故の原因となります。

- **接続したコードや使用しないコードの先端等、被覆がない部分は絶縁テープ等で絶縁してください**

ショートにより火災、感電の原因となります。

- **コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておいてください**

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダル等に巻きつくと事故の原因となり危険です。

- **取付作業後は、車両の動作確認を必ずおこなってください**

正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

- **本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です**
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
誤った配線をした場合、車両に重大な支障をきたす場合があります。
- **本機に強い衝撃を与えないでください**
故障の原因となります。
- **ディスプレイの温度を確認してから角度調整をおこなってください**
日光やヒーターの熱風などが長時間直接あたっていた場合や長時間連続使用した場合などは、ディスプレイが高温になり、やけどをするおそれがあります。その場合、温度が低下するまで使用を控えるようにしてください
- **ディスプレイを前に倒した状態のまま運転しないでください**
車の衝突、および急ブレーキやカーブなどで衝撃を受けて身体が本機と接触した場合、ケガをするおそれがあります。
- **可動部やディスク差し込み口に手や指を入れないでください**
特に、ディスプレイの角度調整の際にご注意ください。ケガの原因となります。
- **落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えないでください**
故障や火災の原因となります。
- **ディスプレイや可動部に負荷を与えないでください**
ディスプレイに袋を吊り下げたり、上から手をついて押さえたりしないでください。
脱落や破損などで、交通事故やケガの原因となります。
- **ディスプレイの角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください**
ケガや故障の原因となります。
- **ディスプレイにジュースなどをこぼしたときは、すぐに拭き取ってください**
そのまま放置しておく、故障の原因となります。
- **ディスプレイを前に倒したときに、ディスプレイの上にコップや缶などの物を置かないでください**
ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- **本機の放熱部に手を触れないでください**
放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- **エンジンをかけた状態でご使用ください**
バッテリー上がりの原因となります。
- **本機を車載用途以外には使用しないでください**
発煙や発火、感電、ケガの原因となります。

⚠ 注意

- **電源 ON 時は、音量に注意してください**
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- **極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります**
とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- **携帯電話（スマートフォン）などの外部機器やメディアを車内に放置しないでください**
直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障したりするおそれがあります。
- **国土交通省の定める保安基準に適合させるため、フィルムアンテナの給電部が黒セララインまたは黒セラドットパターンから 25 mm以内に収まるよう貼り付けてください**
- **接続コードを本機に接続する前にアースコードを車両側に必ず接続してください**
スピーカー端子や配線がショートしている場合、故障の原因となります。

⚠ 重要

- ディスプレイの上下位置、ディスプレイの角度を、運転および車両装備品の操作に支障が出ないように調整してください。
- 接続コードや外部入力機器に手や足などを引っ掛けたりしないよう注意してください。
接続コードや外部入力機器の破損につながるおそれがあります。

03 本書の見方

各スイッチの操作を次のように表記します。
本書で使用している画面は、AVN-HSO2F のものです。DAV-DS01F も同様に操作してください。



04 Bluetooth 機器を設定する

操作の前に

準備や条件など、操作する前に
知っておいていただきたいこと

操作手順

操作手順はスイッチを並べて表記します。

(例) → → →

ワンポイント

機能の仕様やアドバイスなど
知っておいていただきたいこと

Bluetooth 機能について

- 使用できる Bluetooth 機器の仕様については、「Bluetooth の仕様」(→ P.69)をご覧ください。

Bluetooth の無線通信機能を使って、次の機能を利用できます。

<ハンズフリー>
Bluetooth 対応のスマートフォンや携帯電話を直接操作せずに、電話機能を使用できます。(→ P.64)
※本書では、ハンズフリーに使用する Bluetooth 機器を「携帯電話」の名称で記載します。

<Bluetooth Audio>
Bluetooth 機器に収録されている音楽を再生できます。(→ P.53)

- 各機能をご利用いただくには、Bluetooth 機器 (スマートフォン、携帯電話、ポータブル機器など) を本機に登録し、接続する必要があります。
- iPhone と本機を USB 接続すると、すべての Bluetooth 対応機器の接続は解除されます。Apple CarPlay ご利用中に Bluetooth 機器を接続することはできません。

- ワンポイント
● 円が接続状態がある状態で本機を起動した場合、接続履歴の新しい順に自動接続します。
● 通知により表示内容が異なることがあります。あらかじめご了承ください。
● 動作確認済の携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。
[お客様サポート] → [Bluetooth 携帯電話適合情報]
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

Bluetooth 機器をペアリングする

操作手順
 → → Bluetooth
Bluetooth 機器を操作し、本機と接続可能な状態にする

ペアリング にタッチする
● Bluetooth 機器側からでもペアリングすることができます。

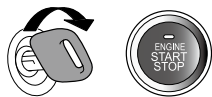


「キャンセル」をタッチすると接続をキャンセルします。

まず、はじめに



電源を入れる



エンジンスイッチを
ACC または ON にする

エンジンスイッチを
OFF (LOCK) にすると、
本機の電源が切れます。



ワンポイント

- エンジンスイッチが
ON の状態では、
本機の電源を切るこ
とができません。

◆オープニング画面



プログラム読み込み画面→
オープニング画面の順に
表示されます。
プログラム読み込み画面
表示中は、本機を操作
しないでください。



ワンポイント

- 初回起動には約 40 秒
かかりますが、故障
ではありません。

前回、最後に表示してい
た画面が表示されます。

※ 初めて電源を ON にし
たときはラジオ画面が
表示されます。

各部の名称とはたらき

■ ディスプレイ（通常の状態）

ディスプレイは上下位置や角度の調整ができます（手動）。

- 上下位置（高さ）を調整する（→ P.12）
- 上下の角度（上下の向き）を調整する（→ P.13）
- 左右の角度（左右の向き）を調整する（→ P.13）



- ① **メニュー画面**
タッチ操作時に使用します。

- ② **スイッチ**
メニュー画面を表示します。

- ③ **スイッチ**
・ラジオやテレビを選局します。
・CD や SD の送り / 戻しをします。
・長押しで早送り / 早戻りができます。

- ④ **スイッチ**
オーディオやハンズフリーの音量を調整します。

- ⑤ **スイッチ**

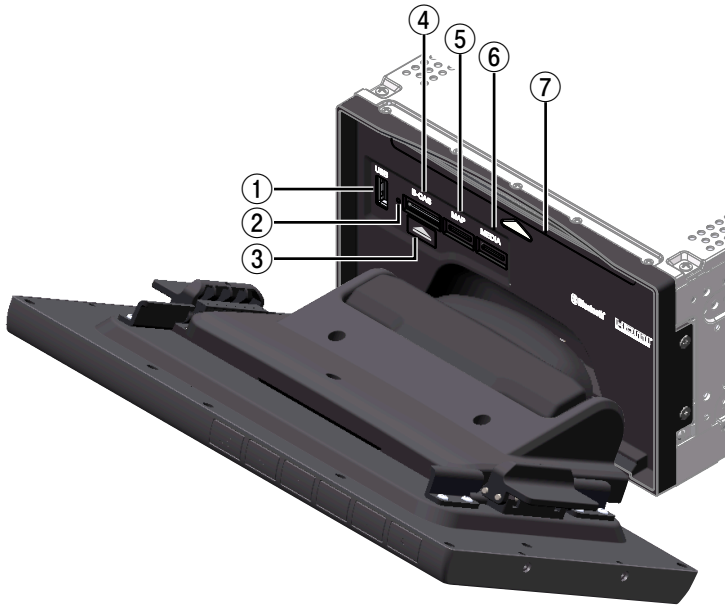
AVN-HS02F の場合

- ・現在地を表示します。
- ・Bluetooth 通話画面で押すと、ナビの現在地画面を表示し、「通話中」と表示されます。
- ・長押しで現在再生中の AV 画面に切り替わります。

DAV-DS01F の場合

- ・Apple CarPlay 画面を表示します。（Apple CarPlay 接続時のみ）
- ・長押しで現在再生中の AV 画面に切り替わります。

■ ディスプレイ（倒した状態）



① USB ポート

付属の USB コードを接続します。
※スマートフォンの充電ができます。
※ iPhone を接続すると、
Apple CarPlay が起動します。
※音楽再生はできません。

② リセット穴

先端が尖っているものでこの穴を押すと再起動（約 40 秒）が始まり、バッテリー交換時と同じ様に本体内情報が一部初期化されます。（→ P.94）
※バックカメラ画面のときはメニュー画面に戻りません。

③ ディスク取り出しボタン

ディスクを本機から取り出します。

④ B-CAS カード差し込み口

付属の B-CAS カードを挿入します。

⑤ 地図専用 microSD 差し込み口

付属の地図専用 microSD カードが挿入されています。

AVN-HS02F のみ

⑥ microSD 差し込み口

microSD カードを挿入します。

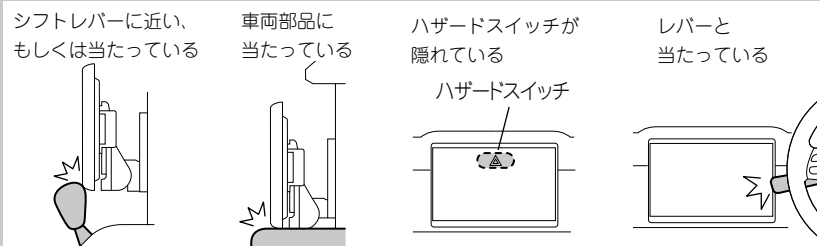
⑦ ディスク差し込み口

ディスクを挿入します。

ディスプレイの位置と角度を調整する

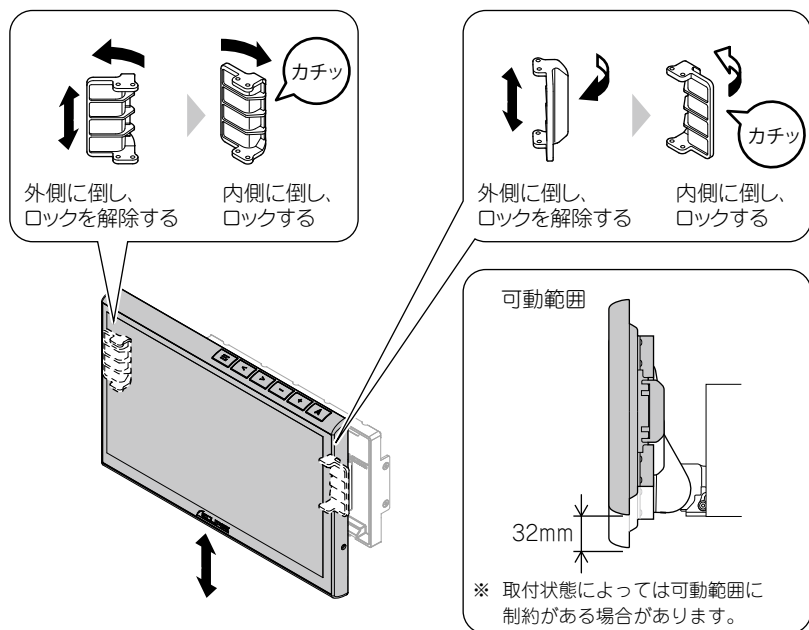
⚠ 注意

- ディスプレイの角度を調整する際、車両が停車している状態で作業をおこなってください。
- ディスプレイの位置と角度を調整する際、以下に注意してください。



■ 上下位置（高さ）を調整する

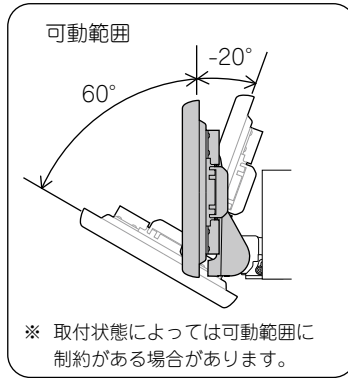
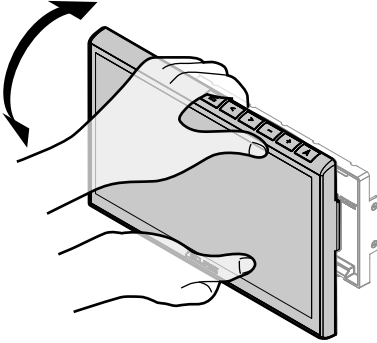
ディスプレイを起し、手でディスプレイの上下位置を調整します。



- 無理に動かさずに、必ず左右のロックを解除してから調整してください。
- ロックの固定は「カチッ」と音がするまで確実にこなってください。
- ロックを固定する前に手を放すと、重みでディスプレイが下がってしまいます。ディスプレイを手で持ったまま、左右をロックしてください。

■ 上下の角度（上下の向き）を調整する

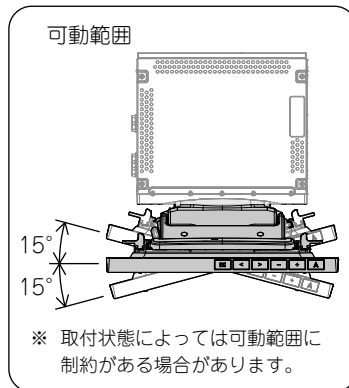
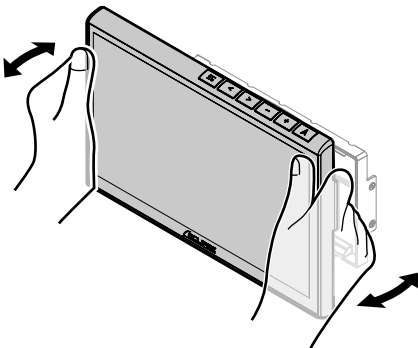
ディスプレイ中央部の上側と下側をしっかりと持ち、手動で角度を調整します。



- ディスプレイを動かす際は、過剰な力を加えないようゆっくりと動かしてください。
- 電源が入っているときは、できるだけ操作部（タッチパネル、ボタン）に触れないでください。
- 指をはさまないように気をつけてください。

■ 左右の角度（左右の向き）を調整する

ディスプレイの両端をしっかりと持ち、手動で角度を調整します。

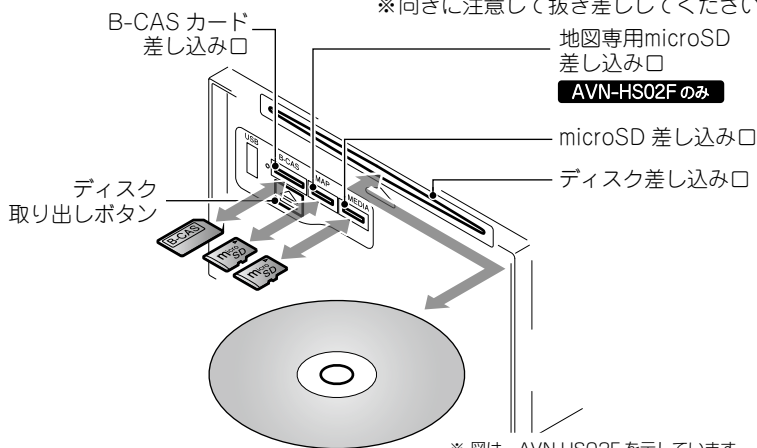


- ディスプレイを動かす際は、過剰な力を加えないようゆっくりと動かしてください。
- 電源が入っているときは、できるだけ操作部（タッチパネル、ボタン）に触れないでください。
- 指をはさまないように気をつけてください。

メディアの出し入れ

ディスプレイを手前に倒す(→P.13) ➡ メディアを抜き差しする

※向きに注意して抜き差ししてください。



※ 図は、AVN-HS02F を示しています。



ワンポイント

- 地図専用 microSD カードおよび microSD カード、B-CAS カードの抜き差しをおこなう際、必ず本機の電源を OFF にしてから抜き差しをおこなってください。本機の電源を ON にしたまま、抜き差しをおこなうとデータが破損する恐れがあります。

⚠ 注意

- 本機にメディアを挿入するときは必ずディスプレイを手前に倒してください。
- 本機にメディアを挿入または取り出すときはメディアを水平方向にしてください。ディスクに傷がついたり、B-CAS カードや地図専用 microSD カードなどが破損したりするおそれがあります。
- 本機からメディアを取り出すときはディスプレイを手前に倒してください。奥に倒したり、十分なスペースがない状態で取り出したりするとメディアが破損するおそれがあります。
- ディスクを取り出す際には必ずディスク取り出しボタンを押してください。データが破損するおそれがあります。

⚠ 重要

- メディアが押し出された状態のままディスプレイを奥に倒さないでください。本機およびメディアが破損するおそれがあります。
- 地図専用 microSD カードおよび microSD カード、B-CAS カードの抜き差しは、電源を OFF にした状態でお願いします。
- 地図専用 microSD 差し込み口に同梱の地図専用 microSD カード以外の microSD カードを挿入しないでください。AVN-HS02Fのみ
- 地図専用 microSD カードのフォーマット（初期化）はおこなわないでください。フォーマットをおこなうとナビ機能が使用できなくなります。AVN-HS02Fのみ



ステータスバーについて



- ① 携帯電話の受信レベル
Bluetooth 接続している携帯電話の受信レベルをアンテナの本数で表しています。
- ② Bluetooth の接続状態
 - ・ : Bluetooth が接続されているとき
 - ・ : Bluetooth が接続されていないとき (トーンダウン) (Bluetooth 機能 は ON)
 - ・ 非表示 : Bluetooth 機能が OFF のとき
- ③ 現在の時刻
GPS から時刻情報を取得し、表示します。

画面を消す



- メニュー画面で をタッチすると、画面が消えます。



ワンポイント

- を押すとメニュー画面が再表示されます。

ナビゲーション画面を表示する

AVN-HS02Fのみ



- を押すと、ナビゲーション画面が表示されます。

画面を操作する

⚠ 重要

- 画面保護のため、指でタッチしてください。
- ボールペンの先など、先端の硬いものや、とがったもので操作しないでください。故障の原因となります。
- 本機のタッチパネルは静電容量方式を採用していますので、使用時は下記にご注意ください。
 - ・手袋などを着用して操作したり、市販のフィルム等を貼ったりすると、反応しなくなることがあります。
 - ・タッチパネルが濡れた状態もしくは指が濡れた状態では、タッチスイッチが正常に動作しない場合があります。動作異常が起きた場合は、濡れた部分を拭き取り、エンジンスイッチを OFF (LOCK) にし、再度エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響でタッチ操作不能などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、使用を控えてください。
例) インバータ、イオン発生器など

■ 操作条件について

走行中は安全上の配慮から操作できない機能があります。

安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作をおこなってください。

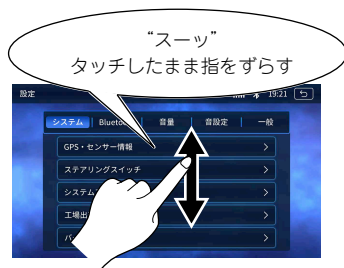
- 操作できないスイッチは色が変わり、選択することができません。

■ タッチ操作



- 画面に表示されるタッチスイッチおよびタブスイッチは、タッチ操作で操作してください。
- 地図画面でタッチ操作すると、タッチした場所が画面の中心となるように地図が動きます。

■ スライド操作



- 画面にタッチしたまま指をずらすと、指の動きにあわせて、画面が動きます。

フリック操作



- 画面にタッチし指を軽くはじくように払うと、払った方向に画面が動きます。
※ AVN-HS02F のみ対応しています。

ドラッグ操作



- 画面にタッチしたままなぞると、指の動きに合わせて、画面が動きます。
※ AVN-HS02F のみ対応しています。

ピンチ操作



- 画面に2本の指をタッチしたまま広げる（ピンチアウト）と、地図が拡大し、狭める（ピンチイン）と、地図が縮小します。
※ AVN-HS02F のみ対応しています。

初期設定

初めて本機を起動した場合は、初期設定をおこなってください。

オープニング画面が表示された後、下記 1 ～ 3 の項目を設定してください。
(設定しなくても本機を使用することができます)

1 車両情報の設定 AVN-HS02Fのみ





2 ステアリングスイッチの設定

①  を押す。

②  にタッチ。

③ 「システム」 にタッチ。

④  にタッチ。

⑤ ステアリングスイッチに機能を割り当てる。
(設定方法は、(→ P.76) 参照)

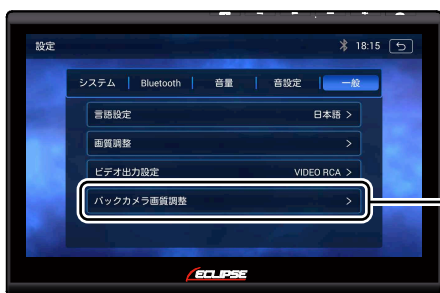


The diagram illustrates the process of setting the steering switch in five steps. Step 1 shows the main menu with the 'SETTING' icon highlighted. Step 2 shows the 'システム' (System) menu with the 'ステアリングスイッチ' (Steering Switch) option highlighted. Step 3 shows the 'ステアリングスイッチ' screen with various function buttons like 'リセット' (Reset), '設定' (Settings), and '学習' (Learn). Step 4 shows the 'ステアリングスイッチ' screen with the 'ステアリングスイッチ' option highlighted. Step 5 shows the 'ステアリングスイッチ' screen with the 'ステアリングスイッチ' option highlighted.

3 | バックカメラの設定

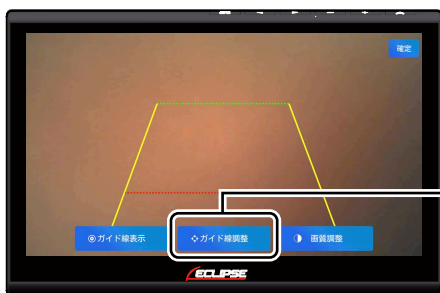
⚠ 警告

- バックカメラの設定をする際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。

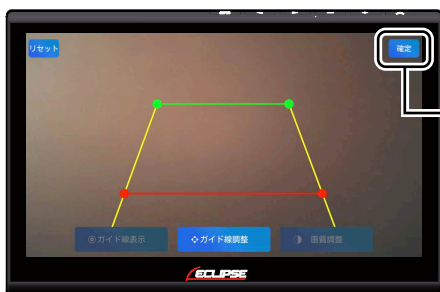


- ① 安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかける。

- ②  →  →  → **バックカメラ画質調整** をタッチする。



- ③ **ガイド線調整** にタッチ。



- ④ ガイド線を調整する。
(調整方法は、(→ P.72) 参照)

- ⑤ **確定** にタッチ。

メニュー画面

☰ を押す



⇒ P.22

オーディオを OFF (消音) する
※ この画面では、「☰ MENU」と
「A 現在地」のみ機能します。

画面を消す
※ オーディオはバック
グラウンドで動作しています。

オーディオメニュー

各オーディオソース画面を表示します。

	ラジオを受信 (→ P.42)		microSD カードに収録した 音楽や映像を再生 (→ P.55)
	テレビを受信 (→ P.44)		AUX 接続した外部機器を再生 (→ P.58)
	音楽ディスク / DVD を再生 (→ P.48) (→ P.50)		HDMI 接続した 機器の画面を映す (→ P.59)
	Bluetooth 機器で 電話をかける・切る・受ける (→ P.67)		Apple CarPlay を起動させる (→ P.61)
	Bluetooth 機器に収録した 音楽を再生 (→ P.53)		

A → ☰ をタッチ

AVN-HS02Fのみ



ワンポイント

- AV OFF/DISPLAY OFF/ 地図画面表示中に
A スイッチを長押しすると元のオーディオ
ソース画面を表示します。

ナビゲーションメニュー

さまざまな方法で目的地を検索・設定します。

ナビゲーションについては、「取扱説明書 [ナビゲーション編]」をご参照ください。

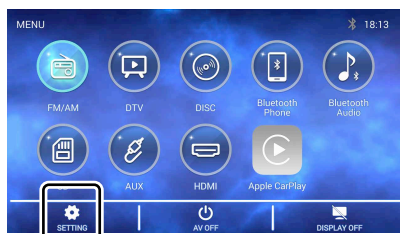


クイックガイド

設定画面

☰ ➡  をタッチ

◆メニュー画面



◆設定画面



システム

GPS・センサー情報	→ P.39
ステアリングスイッチ	→ P.74
システムアップデート	使用しません
工場出荷時設定	→ P.40
バージョン情報※	バージョン確認

※ 本製品のシリアル No. は、バージョン情報で確認できます。

Bluetooth

Bluetooth ペアリング	→ P.34
接続機器	→ P.35
接続履歴	→ P.35

音設定

イコライザー	→ P.32
BAL/FAD	→ P.33

音量

操作音	→ P.27
ナビ音量	→ P.27
バックグラウンド音量	→ P.28
ナビ音声出力先	→ P.28
ハンズフリー音量	→ P.29
着信音量	→ P.29

一般

言語設定	→ P.38
画質調整	→ P.24
ビデオ出力設定	→ P.37
バックカメラ画質調整	→ P.70

設定



01 画面を設定する

画質を設定する

操作手順

☰ → ⚙️ → 「一般」 → 画質調整 → システム画質調整 → モード（昼画 / 夜画）
を選択 → つまみをスライド / タッチし調整する → 調整が終わったら ↶ をタッチする

・ **昼画**：「昼画」画面をお好みの画質に調整 ・ **夜画**：「夜画」画面をお好みの画質に調整



ワンポイント

- DAV-DS01F の場合は、☰ → ⚙️ → 「一般」 → システム画質調整 になります。
- 画質設定は、昼画と夜画でそれぞれ個別で設定することができます。
- **リセット** をタッチすると、各パラメーターが初期設定値に戻ります。初期設定値に戻るのは、選択しているモード（昼画 / 夜画）のみのパラメーターです。
- **画質調整** の後に **ナビ画質調整** を選択すると、地図画面の画質を設定することができます。
AVN-HS02F のみ
- **－** ボタン、**＋** ボタンでも調整することができます。



番号	機 能
①	明るさを調整します。
②	色の濃さを調整します。
③	コントラストを調整します。
④	色合いを調整します。

番号	機 能
⑤	バックライトの明るさを調整します。
⑥	昼画と夜画を選択します。
⑦	設定を完了します。
⑧	調整した値を初期値に戻します。

二画面で表示する AVN-HS02Fのみ

DVD やテレビなどの映像と地図画面を二画面で表示することができます。
表示方法は2通りあります。

操作手順

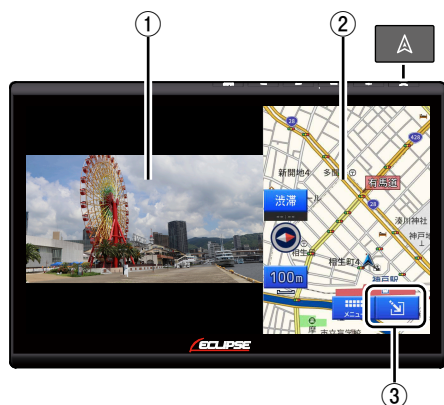


(DVD やテレビを視聴中) ➡

ナビ +AV

/ ナビ +PinP

◆「ナビ +AV」画面



◆「ナビ +PinP」画面



番号	機能
①	タッチすると、映像を全画面で表示します。 [A] スイッチを押すと、「ナビ +AV」画面に戻ります。
②	タッチすると、地図画面を全画面で表示し、カーソル位置の地点情報を画面下に表示します。 [A] スイッチを押すと、「ナビ +AV」画面に戻ります。
③	[ナビ +AV] : 2画面モードを解除し、全画面に地図画面を表示します。 [ナビ +AV] : 「ナビ +AV」画面に切り替えます。

番号	機能
①	PinP 画面を 1 回タッチした後に PinP 画面中央に表示される [] をタッチすると、「ナビ +PinP」が解除され、映像を全画面で表示します。
②	PinP 画面を 1 回タッチした後に PinP 画面右上に表示される [×] をタッチすると、「ナビ + PinP」が解除され、地図画面を全画面で表示します。
③	タッチすると、地図画面を全画面で表示し、カーソル位置の地点情報を画面下に表示します。 [A] スイッチを押すと、「ナビ +PinP」画面に戻ります。



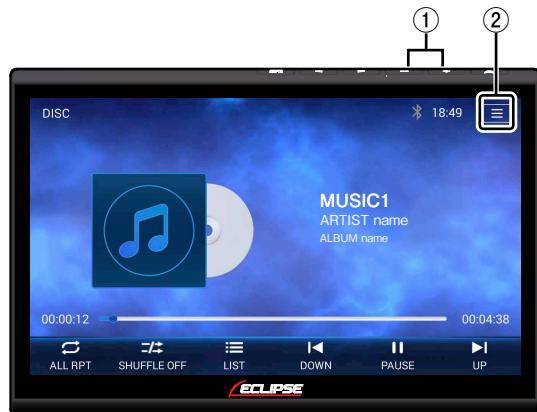
設定

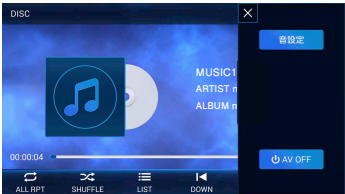
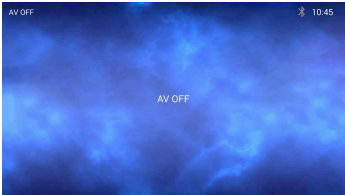
02 音量を設定する

オーディオの音量を調整する

操作手順

—、または + を押す



番号	機能
①	音量を調整します。
②	タッチすると、機能画面を表示します。  ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ・ AV OFF : オーディオを OFF (消音) します。 ※オーディオ・映像画面のときにタッチすると、AV を OFF にし、以下の画面が表示されます。 

スイッチの操作音の ON/OFF を切り替える

操作手順



操作音の ON/OFF を切り替える



※ 初期値：ON

音声案内の音量の ON/OFF を切り替える

音声案内の音量を OFF にする

操作手順



ナビ音量の ON/OFF を切り替える



※ 初期値：ON

音声案内の音量を調整する

操作手順



スイッチをタッチし、音量を調整する



※ 初期値：真ん中（音量 3）

※ 音声案内中のオーディオの音量は、バックグラウンドの音量設定と連動しています。

音量を設定する

バックグラウンドの音量を調整する

バックグラウンド音量とは、音声案内時の AV 音量のことです。本機では、音声案内時の AV 音量をあらかじめ設定することができます。

操作手順



スイッチをタッチし、音量を調整する



※ 初期値：一番右（AV 音量の変化なし）

番号	機能
①	音声案内時の AV 音量を OFF にします。
②	音声案内時の AV 音量を小さくします (-10dB)。
③	音声案内時の AV 音量は変化しません。

音声案内の出力先を設定する

操作手順



番号	機能
①	車両左側のフロントスピーカーから音声案内の音が出ます。
②	車両右側のフロントスピーカーから音声案内の音が出ます。
③	車両左側のフロントスピーカーから音声案内の音が出ます。
④	車両右側のフロントスピーカーから音声案内の音が出ます。
⑤	車両両側のフロントスピーカーから音声案内の音が出ます。

※ DAV-DS01F の場合は、Apple CarPlay での音声案内の出力先が設定されます。

ハンズフリーの音量を調整する



ワンポイント

- ハンズフリー音量は、下記と連動しています。
 - ・ Bluetooth 接続時の通話音量 / 着信音量
 - ・ Apple CarPlay 接続時の通話音量

事前に音量を調整するとき

操作手順



ハンズフリー音量のつまみをスライド / タッチし、音量を調整する



※初期値：音量 25

つまみ

着信の音量を調整する

操作手順



着信音量のつまみをスライド / タッチし、音量を調整する



※初期値：音量 25

つまみ



ワンポイント

- 着信音量は、Apple CarPlay 接続時の着信音量と連動しています。Bluetooth 接続時の着信音量を個別に調整することはできません。

ハンズフリー通話中に調整するとき

操作手順

ハンズフリー通話中に

-、または **+** を押す



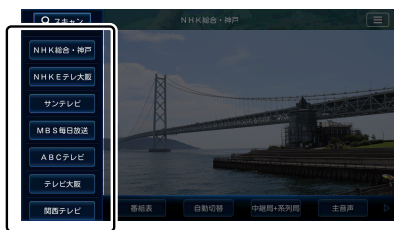
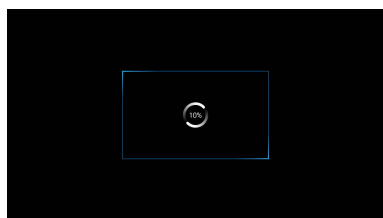
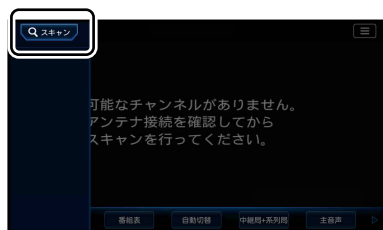
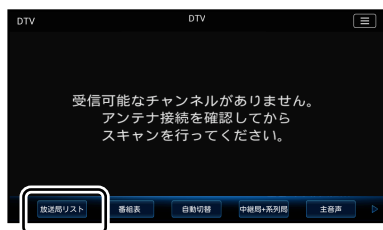
03 オーディオの設定を変更する

テレビのホームプリセットを設定する

初めてテレビを起動したとき

操作手順

☰ → 📺 → 画面をタッチし、**放送局リスト** をタッチ → 🔍 **スキャン** をタッチし、
スキャンを開始する → スキャンが完了すると受信した放送局が表示される



受信した放送局

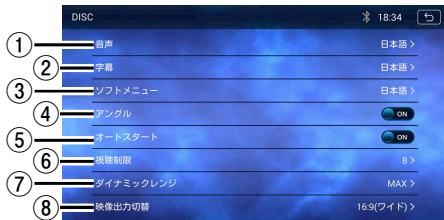
DVD 初期設定を変更する



操作の前に

- DVD を挿入しないと初期設定を変更することができません。
- ディスクによっては設定が反映されないことがあります。

操作手順



番号	機能
①	ディスクに複数の音声 that 収録されている場合、設定できます。
②	ディスクに複数の字幕 that 収録されている場合、設定できます。
③	ディスクに複数のメニューの表示言語 that 収録されている場合、設定できます。
④	アンクルが切り替え可能な場合で、ON に設定した場合、画面に [] のマークを表示します。
⑤	ON に設定した場合、走行中にディスクメニューを自動で実行し、本編を再生します。

番号	機能						
⑥	暗証番号 (0000) を入力することで、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくないディスクの視聴制限レベルを設定します。 <table> <tr> <td>レベル 1</td><td>子供向けの DVD ソフトのみを再生 (一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)</td></tr> <tr> <td>レベル 2～7</td><td>子供向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生 (成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)</td></tr> <tr> <td>レベル 8 (初期設定値)</td><td>すべての DVD ソフトを再生</td></tr> </table>	レベル 1	子供向けの DVD ソフトのみを再生 (一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)	レベル 2～7	子供向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生 (成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)	レベル 8 (初期設定値)	すべての DVD ソフトを再生
レベル 1	子供向けの DVD ソフトのみを再生 (一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)						
レベル 2～7	子供向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生 (成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)						
レベル 8 (初期設定値)	すべての DVD ソフトを再生						
⑦	音声ダイナミックレンジを設定します。 <table> <tr> <td>MAX</td><td>音声の最大値と最小値の比が最大</td></tr> <tr> <td>STD</td><td>音声の最大値と最小値の比が中間</td></tr> <tr> <td>MIN</td><td>音声の最大値と最小値の比が最小</td></tr> </table>	MAX	音声の最大値と最小値の比が最大	STD	音声の最大値と最小値の比が中間	MIN	音声の最大値と最小値の比が最小
MAX	音声の最大値と最小値の比が最大						
STD	音声の最大値と最小値の比が中間						
MIN	音声の最大値と最小値の比が最小						
⑧	映像出力を設定します。 <table> <tr> <td>16 : 9 (ワイド)</td><td>通常のワイドサイズで表示</td></tr> <tr> <td>4 : 3 (レターボックス)</td><td>上下両端を黒く表示</td></tr> <tr> <td>4 : 3 (パンスカン)</td><td>左右両端がカットされた映像</td></tr> </table>	16 : 9 (ワイド)	通常のワイドサイズで表示	4 : 3 (レターボックス)	上下両端を黒く表示	4 : 3 (パンスカン)	左右両端がカットされた映像
16 : 9 (ワイド)	通常のワイドサイズで表示						
4 : 3 (レターボックス)	上下両端を黒く表示						
4 : 3 (パンスカン)	左右両端がカットされた映像						

※ ①②③④⑤⑥ DVD-VIDEO のみ

※ オートスタートを「ON」に設定してもディスクやディスクメニューの操作により本編を再生しないことがあります。



設定

オーディオの設定を変更する

音質を調整する

音質、音量バランスを調整することにより、最適な音響空間を作り出すことができます。

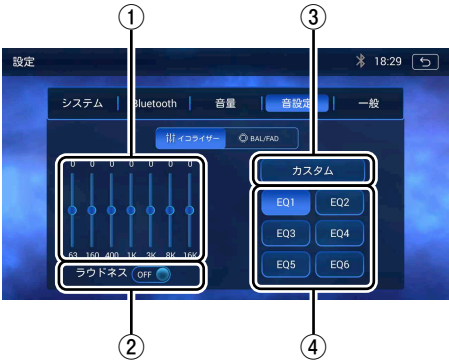
操作手順

 →  → **音設定** → イコライザーを設定する / 音量バランスを調整する

モードを選択する

操作手順

イコライザー → モードを選択する



番号	機 能						
①	各モードの音程を表示します。 ・「EQ1」～「EQ6」の各モードを表示しているときに、①を調整すると「③カスタム」の設定に切り替わります。						
②	ラウドネスの ON / OFF を切り替えます。						
③	カスタム設定時に使用します。						
④	用途に応じてモードを選択します。 <table><tr><td>EQ1 : 初期設定値</td><td>EQ2 : ポップモード</td></tr><tr><td>EQ3 : ロックモード</td><td>EQ4 : クラシックモード</td></tr><tr><td>EQ5 : ジャズモード</td><td>EQ6 : ミュージカルモード</td></tr></table>	EQ1 : 初期設定値	EQ2 : ポップモード	EQ3 : ロックモード	EQ4 : クラシックモード	EQ5 : ジャズモード	EQ6 : ミュージカルモード
EQ1 : 初期設定値	EQ2 : ポップモード						
EQ3 : ロックモード	EQ4 : クラシックモード						
EQ5 : ジャズモード	EQ6 : ミュージカルモード						

カスタム設定する

操作手順

イコライザー → ベースとなるモードを選択 → つまみをスライド / タッチし、調整する（モードがカスタムに切り替わります） → **カスタム** に調整後の設定が記憶される

- ☒ 操作の前に
- 「カスタム」に記憶できる設定数は 1 パターンです。再度設定すると前回の設定は上書きされます。



番号	機 能
①	各周波数域において、±7dB の範囲で調整します。調整は以下のいずれかの方法でおこないます。 ・ 中心のつまみをスライドする ・ 画面内をタッチする

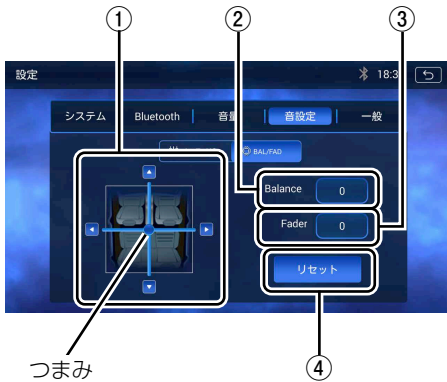
-  ワンポイント
- 外部入力機器（VTR 機器、ポータブルオーディオ機器など）を接続する場合、外部入力機器の EQ 設定レベルを高くしていると音が割れることがあります。この場合は、EQ 設定レベルを低くしてください。

BAL / FAD（音量バランス）を設定する

左右（Balance）・前後（Fader）スピーカーの音量バランスを調整します。

操作手順

「BAL/FAD」 → つまみをスライド /
タッチし、調整する



番号	機能
①	Balance/Fader を調整します。 調整は以下のいずれかの方法でおこないます。 ・ 中心のつまみをスライドする ・ △▽◀▶スイッチをタッチする ・ 画面内をタッチする
②	Balance 値を表示します。
③	Fader 値を表示します。
④	Balance/Fader 値を「0」に戻します。



設定

04 Bluetooth 機器を設定する

Bluetooth 機能について

✓ 操作の前に

- 使用できる Bluetooth 機器の仕様については、「Bluetooth の仕様」(→ P.89) をご覧ください。

Bluetooth の無線通信機能を使って、次の機能を利用できます。

<ハンズフリー>

Bluetooth 対応のスマートフォンや携帯電話を直接操作せずに、電話機能を使用できます。(→ P.64)

※本書では、ハンズフリーに使用する Bluetooth 機器を「携帯電話」の名称で記載します。

<Bluetooth Audio>

Bluetooth 機器に収録されている音楽を再生できます。(→ P.53)

- 各機能をご利用いただくには、Bluetooth 機器(スマートフォン・携帯電話・ポータブル機など)を本機に登録し、接続する必要があります。
- iPhone と本機を USB 接続すると、すべての Bluetooth 対応機器の接続は解除されます。Apple CarPlay ご利用中に Bluetooth 機器を接続することはできません。

🔍 ワンポイント

- 何台が接続履歴がある状態で本機を起動した場合、接続履歴の新しい順に自動接続します。
- 端末により表示内容が異なることがあります。あらかじめご了承ください。
- 動作確認済の携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。「お客様サポート」→「Bluetooth 携帯電話適合情報」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

Bluetooth 機器をペアリングする

操作手順



Bluetooth 機器を操作し、本機と接続可能な状態にする

ペアリング にタッチする

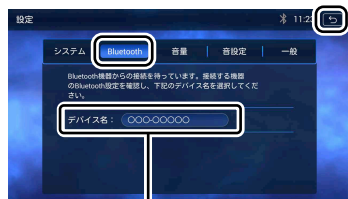
- Bluetooth 機器側からでもペア設定することができます。



「キャンセル」をタッチすると接続をキャンセルします。

操作手順 (つづき)

Bluetooth /  をタッチする



本機のデバイス名が表示されます。

ペアリングが完了すると「接続機器」に Bluetooth 機器名が表示される



 をタッチすると本機とのペアリングが解除され、Bluetooth 機器名が「接続履歴」に表示される



ワンポイント

- 本機のデバイス名を表示します。
※ 名称部分をタッチすると、デバイス名を変更することができます。

Bluetooth 機器の接続を管理する

接続する Bluetooth 機器を変更する

操作手順

 →  → Bluetooth →

「接続履歴」から接続したい機器名をタッチ

- 接続したい機器名がないときは、Bluetooth 機器をペアリングしてください。(→ P.34)



接続するソースを選択する



-  ... 電話 (ハンズフリー) のみ接続します
-  ... 音楽 (Bluetooth オーディオ) のみ接続します
-  ... 電話 (ハンズフリー) と音楽 (Bluetooth オーディオ) を接続します
-  ... 接続履歴から削除します



ワンポイント

- Bluetooth の接続履歴には、最大 9 台分の接続履歴が表示されます。
- 接続中のソースのアイコンをタッチすると接続が解除されます。
- Bluetooth 機器を 2 台ペアリングすることができます。その際、別々の機器で同じ接続ソースを選択することはできません。

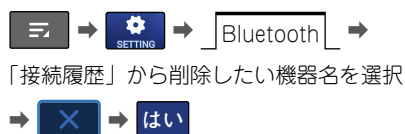


設定

Bluetooth 機器を設定する

接続履歴から Bluetooth 機器の登録を削除する

操作手順

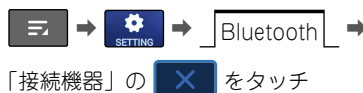


ワンポイント

- 「接続履歴」に Bluetooth 機器を再度表示させたい場合は、Bluetooth 機器のペアリングをおこなってください。(→ P.34)

Bluetooth 機器の接続を切る

操作手順



ワンポイント

- [×] をタッチすると、「接続履歴」に Bluetooth 機器名が表示されます。再度接続する場合は、「接続履歴」の Bluetooth 機器名をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.35)

Bluetooth 機能の ON/OFF を切り替える

操作手順



ワンポイント

- OFF にした後に再度「Bluetooth」を ON にすると、「接続履歴」に Bluetooth 機器名が表示されます。再度接続する場合は、「接続履歴」の Bluetooth 機器名をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.35)

05 外部機器を設定する

出力方法を設定する

本機の映像（DVD、テレビ、microSD カード、HDMI IN）を外部機器に出力することができます。本機に接続する外部機器に合わせて、外部出力の形式を選択してください。詳しくは、接続する外部機器の取扱説明書をご覧ください。

操作手順

☰ → **SETTING** → 一般 → **ビデオ出力設定** → 出力方法を設定 → **はい** → 再起動（約 40 秒）



✓ 操作の前に

- **はい** をタッチすると、再起動が始まり、再起動後に設定が反映されます。再起動には約 40 秒かかります。

🔄 ワンポイント

- 出力方法を「VIDEO RCA」としている場合、AV ソースとして「HDMI IN」を選択すると、外部機器には「NO DATA」と表示されます。
- 出力方法を「HDMI」としている場合、シフト R にした際、一時的にリアモニターの映像が停止します。

番号	内容
①	出力を OFF にします。
②	出力方法を HDMI 信号にします。
③	出力方法をコンボジット（RCA）にします。



設定

操作手順

☰ → ⚙️ SETTING → 一般 → 言語設定 → 変更したい言語を選択 → 再起動（約 40 秒）



● 以下の言語に変更できます。

番 号	言 語
①	日本語
②	English
③	中文简体
④	中文繁體
⑤	한국어



操作の前に

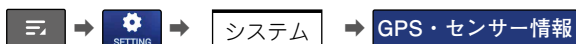
- 各言語のスイッチをタッチしたあと、**はい** をタッチすると、再起動が始まり、再起動後に設定が反映されます。再起動には約 40 秒かかります。



ワンポイント

- 設定されている言語は文字の色が青色です。

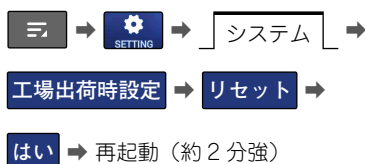
操作手順



設定

番号	機 能
①	GPS 測位レベル しばらく経っても GPS 測位の表示が「未測位」から変わらないときは、GPS アンテナの接続状態を確認してください。
②	パーキング信号 パーキングブレーキがかかっている場合、表示が「ON」に、パーキングブレーキがかかっていない場合、表示が「OFF」に変わります。 表示が変わらないときは、パーキングブレーキ信号の接続状態を確認してください。
③	リバース信号 バックギヤ以外にシフトしている場合、表示が「OFF」に、バックギヤにシフトしている場合、表示が「ON」に変わります。 表示が変わらないときは、リバース信号の接続状態を確認してください。
④	パルス回数 GPS・センサー情報画面で走行すると車速パルス信号の状態を確認することができます。 走行中、パルス回数表示が「0回」から変わらないときは、車速パルス信号の接続状態を確認してください。

操作手順



操作の前に

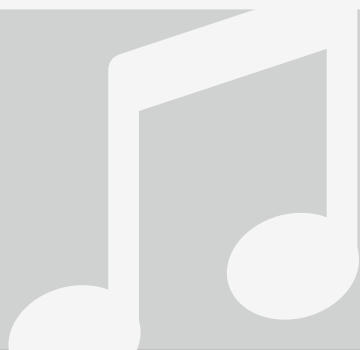
- 初期化された内容は元に戻すことができません。
- **はい** をタッチすると、再起動が始まります。再起動には約 2 分強かかります。
- Bluetooth 機器を登録している場合は接続履歴が削除されますので再度ペアリングをおこなってください。（→ P.34）
- ナビゲーション関連の項目については、DAV-DS01F は対象外です。

● 初期化される項目

項 目	初期化される内容
音量設定	・ 操作音 ON/OFF ・ ナビ音量 ・ バックグラウンド音量 ・ ナビ音声出力先 ・ ハンズフリー音量 ・ 着信音量
一般設定	・ 画質調整で設定した項目 ・ バックカメラ画質調整で設定した項目 ・ 言語設定 ・ ビデオ出力先設定
音設定	・ イコライザーの設定 ・ ラウドネス ON/OFF ・ BAL/FAD の設定
ステアリングスイッチ	割り当てた設定
ラジオ	・ 受信モード ・ プリセット情報
Bluetooth	・ 接続履歴 ・ Bluetooth ON/OFF ・ 本機のデバイス名
その他	・ AV 音量 ・ ラストモード復帰
CD	リピート / ランダム再生の設定
DVD	設定内で変更した内容
SD	リピート / ランダム再生の設定
電話 (ハンズフリー)	電話帳自動転送 ON/OFF

項 目	初期化される内容
テレビ	・ 設定した放送局リスト ・ テレビの受信モード ・ 主音声 / 副音声の設定 ・ 字幕 ON/OFF
GPS	距離学習
地図画面	・ 地図の向き ・ 縮尺設定 ・ 設定した地図表示設定 ・ 設定した地図色設定 ・ 設定した自転車位置マーク
メモリ地点	・ 登録したメモリ地点 ・ 登録した自宅
目的地履歴	目的地を設定したときに自動で記憶された地点
前回出発地	前回案内時の出発地点
目的地案内	・ 設定中の目的地 ・ 目的地の案内中断 / 再開
走行軌跡	保存した走行軌跡
ルート学習	ルート学習の結果
フリーワード 検索履歴	フリーワードで検索した単語
周辺施設表示	設定したジャンル
ナビ詳細設定	ナビ詳細設定で変更した内容

オーディオ



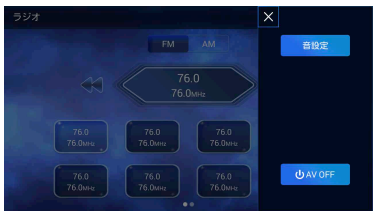
01 ラジオを聞く

操作手順

☰ → 📻 → 各操作をおこなう



番号	機 能
①	受信した放送局 AM/FM のモードを切り替えます。
②	受信している放送局を表示します。
③	・ タッチすると周波数を 1 ステップづつアップ / ダウンします。 ・ 長押しすると、現在の放送局から受信できる放送局をサーチし、受信もしくは放送局を一周すると止まります。サーチ中にもう一度タッチするとサーチを中止します。 ※ AM:522kHz ~ 1629kHz、9kHz ずつ切り替えて放送局を受信します。 ※ FM:76.0MHz ~ 95.0MHz、0.1MHz ずつ切り替えて放送局を受信します。
④	受信した放送局を表示します。 ※ 放送局をプリセットスイッチに記憶する場合は、2 秒以上タッチしてください。 ※ 左右にスライドさせて記憶している放送局を選局できます。 ※ 最大 16ch 記憶させることができます。
⑤	・ 押すと周波数を 1 ステップづつアップ / ダウンします。 ・ 長押しすると、現在の放送局から受信できる放送局をサーチし、受信もしくは放送局を一周すると止まります。サーチ中にもう一度押すとサーチを中止します。 ※ AM:522kHz ~ 1629kHz、9kHz ずつ切り替えて放送局を受信します。 ※ FM:76.0MHz ~ 95.0MHz、0.1MHz ずつ切り替えて放送局を受信します。
⑥	音量を調整します。

番号	機 能
⑦	タッチすると、機能画面を表示します。  ・ 音設定：音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ・ AV OFF：オーディオを OFF (消音) します。
⑧	・ タッチすると自動サーチが始まり、サーチが完了すると自動的に中止します。 ・ サーチされた放送局は自動的にプリセットされます。 ・ サーチ中にもう一度タッチするとサーチを中止します。



02 テレビを見る

緊急警報放送（EWS）を受信した場合は

EWS（Emergency Warning System）とは、緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせする放送です。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があった場合に放送されます。緊急警報放送を受信した場合、メッセージが表示されます。**OK** または **視聴する** にタッチすると緊急警報放送をご覧いただけます。

こんなメッセージが表示されたときは

次のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

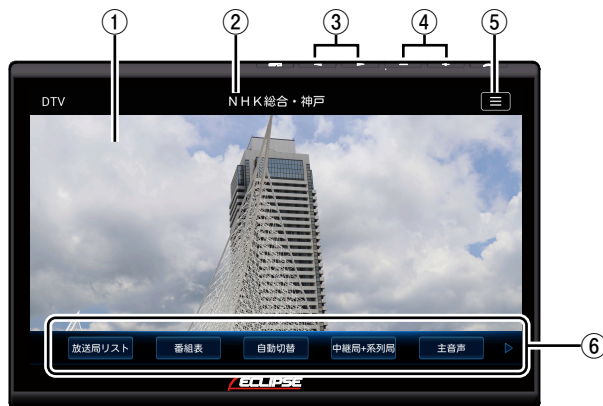
メッセージ	原因	処置
受信レベルが低下しています。	地上デジタル放送 / ワンセグ放送の受信レベルが低い	デジタルテレビ電波の強い場所に移動してください。
受信可能なチャンネルがありません。 アンテナ接続を確認してから スキャンを行ってください。	地上デジタル放送 / ワンセグ放送の電波を受信できていない	アンテナが接続されていることを確認し、地上デジタル放送が受信可能なエリアでチャンネルサーチしてください。
B-CAS カードが挿入されていません。	受信モードが「地デジ」で、 B-CAS カードが挿入されていない場合	B-CAS カードを挿入してください。
準備中です ...	地上デジタル放送 / ワンセグ放送の受信準備中	そのまましばらくお待ちください。

テレビを見る

操作手順

☰ → 📺 → 受信している放送局の映像を表示

● DTV 信号の受信レベルが低い場合、「受信レベルが低下しています。」と表示されます。



オーディオ

番号	機 能
①	映像を表示します。
②	受信した放送局を表示します。
③	放送局を切り替えます。
④	音量を調整します。
⑤	タッチすると、機能画面を表示します。  ・ 音設定：音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ・ ナビ+AV：地図と AV を左右二分割で表示することができます。(→ P.25) AVN-HS02F のみ ・ ナビ+PinP：地図画面の左上に AV を表示することができます。(→ P.25) AVN-HS02F のみ ・ AV OFF：オーディオを OFF (消音) します。
⑥	機能スイッチを操作します。(→ P.46)

テレビを見る

各機能スイッチを操作する

操作手順

☰ → 📺 → ⏪ ⏩ もしくはフリック（選択） ➡ 機能スイッチを選択する



番号	機 能
①	タッチすると、放送局リストを表示します。 タッチするとスクリーン画面を表示し、スクランを開始します 受信した放送局 ・ 放送局リストからチャンネルを変更することができます。 ・ 初めてテレビを起動したとき、放送局リストはありません。テレビのホームプリセットの設定をおこなってください。(→ P.30)
②	タッチすると、番組表を表示します。 タッチすると下にスクロールします タッチすると上にスクロールします タッチすると番組情報を表示します タッチするとDTV画面に戻ります ※ 番組表に表示される内容と実際の放送が異なる場合があります。

番号	機 能
③	テレビの受信モードを設定します。 ・ 自動切替 : 地上デジタル TV が受信できない状態になると、自動でワンセグ放送に切り替えます。 (受信可能になると、再び地上デジタル TV 放送に切り替わります) ・ 地デジ : 常に地上デジタル TV 放送を受信します。 ・ ワンセグ : 常にワンセグ放送を受信します。
④	中継局 + 系列局 タッチするごとに「中継局 + 系列局」→「中継局のみ」→「OFF」の順に切り替えます。
⑤	主音声 タッチするごとに、「主音声」→「副音声」の順に切り替えます。 ※副音声を提供されていない場合は、切り替わりません。
⑥	字幕 放送中の番組が字幕を提供している場合、タッチするごとに、字幕表示の ON / OFF を切り替えます。 ※字幕が提供されていない場合は、切り替わりません。
⑦	バージョン バージョン情報を表示します。



03 音楽ディスクを聞く

ディスクを挿入すると自動再生されます。

操作するには以下の手順でディスク操作画面を表示し、操作してください。

操作手順

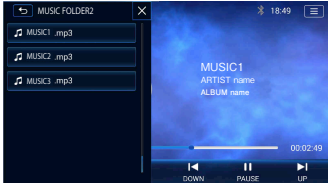
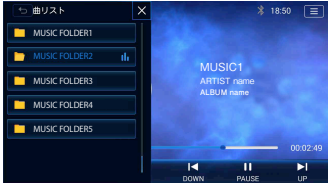
☰ → 🎵 → ディスク操作画面を表示

- ディスクを挿入していない場合、アイコン表記が暗くなり、タッチしても動作しません。



番号	機 能
①	(カバーアートを表示する機能はありません)
②	曲 / ファイル名、アーティスト名、アルバム名を表示します。*
③	シークバー ・再生中のディスクの時間情報を表示します。 ・スライダー (🎚️) を左右にスライドさせ再生位置を調整します。
④	・押すと、前 / 後のファイル (曲) ヘスキップ、もしくは頭出しをします。 ・長押しすると、ファイル (曲) を早戻し / 早送りします。
⑤	音量を調整します。
⑥	タッチすると、機能画面を表示します。 ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ・ AV OFF : オーディオを OFF (消音) します。

※ 「Unicode」文字フォーマットのみに正常に表示します。その他のフォーマットを使用した場合、文字化けすることがあります。あらかじめご了承ください。

番号	機能
⑦	タッチすると、 →  →  の順に切り替わります。 ・音楽ディスクの場合  : 全曲の再生が終わると1曲目から再生します。  : 再生中の曲を繰り返し再生します。  : リピート再生を解除します。 ・MP3/AAC の場合 タッチすることによりピート再生を次のように変更します。 再生中の音楽ディスク内全てのフォルダ（アルバム）をリピート再生→再生中のフォルダをリピート再生→再生中のファイル（曲）をリピート再生→リピート再生を解除 ※ リピートスイッチをタッチするとシャッフル再生を解除します。
⑧	タッチすると、 →  の順に切り替わります。 ・音楽ディスクの場合  : ディスク内全ての曲をシャッフル再生します。  : シャッフル再生を解除します。 ・MP3/AAC の場合 タッチすることによりシャッフル再生を次のように変更します。 再生中の音楽フォルダ内の全てのフォルダ（アルバム）をシャッフル再生→シャッフル再生を解除
⑨	タッチすると、 ・音楽ディスクの場合 曲リストを表示します。 ・MP3/AAC の場合 曲リスト表示後に  をタッチすると、フォルダリスト表示します。  
⑩	・タッチすると、前 / 後のファイル（曲）へスキップ、もしくはは頭出しをします。 ・長押しすると、ファイル（曲）を早戻し / 早送りします。
⑪	タッチすると、 →  の順に切り替わります。 ・ : 曲を一時停止します。 ・ : 曲を再生します。

04 DVD を見る

ディスクを挿入すると自動再生されます。

VR モードで録画されたディスクはファイナライズをしていないと再生されません。

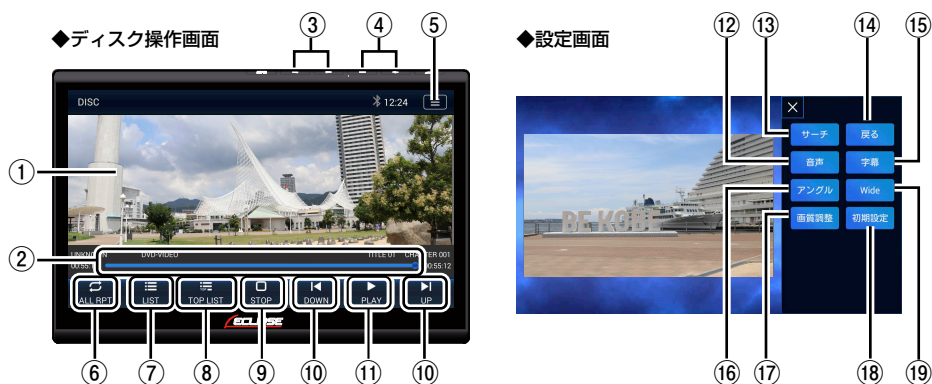
操作するには以下の手順でディスク操作画面を表示し、操作してください。

操作手順

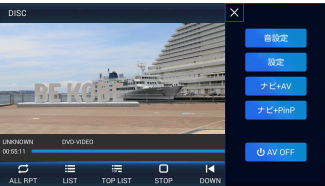
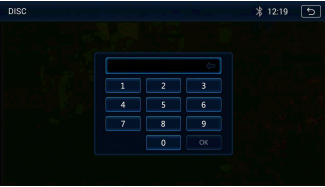
 →  → ディスク操作画面を表示

- ディスクを挿入していない場合、アイコン表記が暗くなり、タッチしても動作しません。

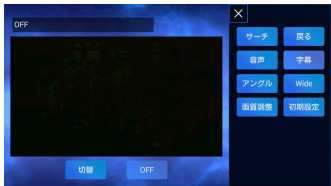
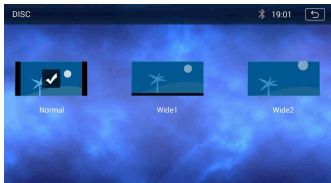
操作画面



番号	機 能
①	映像を表示します。
②	シークバー ・再生中のディスクの時間情報を表示します。 ・スライダー () を左右にスライドさせ再生位置を調整します。
③	・押すと、前 / 後のチャプターに切り替え、もしくは頭出しをします。 ・長押しすると、早戻し / 早送りします。
④	音量を調整します。

番号	機 能
⑤	タッチすると、機能画面を表示します。  ・ 音設定：音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ・ 設定：各種設定をおこないます (⑫～⑬参照)。 ・ ナビ+AV：地図と AV を左右二分割で表示することができます。(→ P.25) AVN-HS02F のみ ・ ナビ+PinP：地図画面の左上に AV を表示することができます。(→ P.25) AVN-HS02F のみ ・ AV OFF：オーディオを OFF (消音) します。
⑥	・ 再生中の DVD をリピート再生します。 ・ もう一度タッチすると、リピート再生を解除します。
⑦	メニュー画面を表示します。
⑧	トップメニューを表示します。 ↑ ↓ ← → で 項目を選択し、決定 をタッチして決定します。
⑨	ディスクの再生を停止します。
⑩	・ タッチすると、前 / 後のチャプターに切り替え、もしくは頭出しをします。 ・ 長押しすると、早戻し / 早送りします。
⑪	・ PAUSE をタッチすると一時停止します。 ・ PLAY をタッチすると再生します。
⑫	・ ディスクに複数の音声が入力されている場合、音声を切り替えて再生します。 ・ タッチするごとに音声を切り替えます。 ※複数の音声が入力されていない場合は、切り替わりません。
⑬	タッチすると、入力画面を表示し、タイトル番号を指定してディスクを再生します。 

DVD を見る

番号	機 能
⑭	ディスクのあらかじめ決められた位置から再生します。
⑮	ディスクに複数の字幕が収録されている場合、字幕を切り替えて表示します。  ・ 切替 をタッチすることにより字幕言語を切り替えます。 ・ OFF をタッチすると、字幕は非表示になります。 ※字幕が収録されていない場合は、切り替わりません。
⑯	・ ディスクに複数のアングルが収録されている場合、アングルを切り替えて表示します。 ・ アングルが切り替え可能な場合は  を表示します。 ・ タッチすることによりアングルを切り替えます。
⑰	タッチすると、画質調整画面を表示し、次の項目を設定できます。 ・ 色合い ・ 色の濃さ ・ コントラスト ・ 明るさ 
⑱	タッチすると、初期設定画面を表示します。(→ P.31)
⑲	画面サイズを切り替えます。  ・ [Normal] : 両端を黒く表示します。 ・ [Wide 1] : 左右方向へ均等に拡大して表示します。 ・ [Wide 2] : 上下方向へ均等に拡大して表示します。 ※ ディスクにより切り替えできないことがあります。あらかじめご了承ください。

05 Bluetooth オーディオを聞く

Bluetooth 機器を接続する

Bluetooth オーディオを聞くには、本機に Bluetooth 機器を接続する必要があります。本機に Bluetooth 機器を接続するには、事前に Bluetooth 機器のペアリング（→ P.34）をおこなってください。

✓ 操作の前に

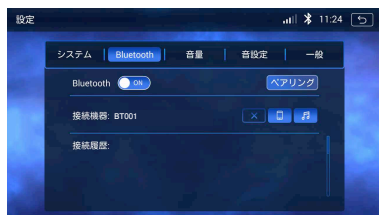
- Apple CarPlay のご利用中および本機と iPhone を USB 接続している場合、Bluetooth 接続をおこなうことができません。本機と iPhone の USB 接続を解除してから Bluetooth 接続をおこなってください。

本機側から接続する

操作手順



Bluetooth 機器を接続可能な状態にする → Bluetooth 機器側で接続したいデバイス名を選択



が選択されていることを確認する

Bluetooth 機器側から接続する

操作手順

Bluetooth 機器を接続可能な状態にする → Bluetooth 機器の指示に従って本機と接続する



オーディオ

Bluetooth オーディオを聞く

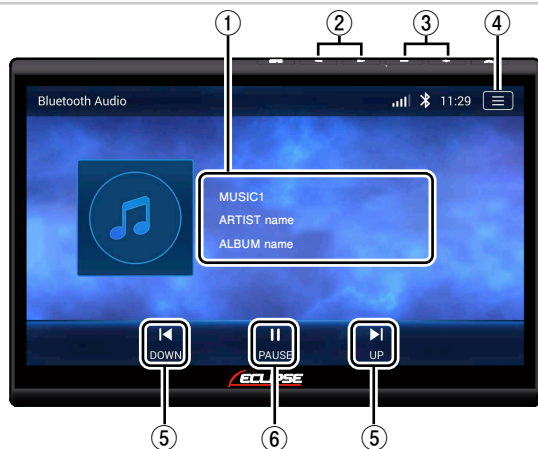
操作画面

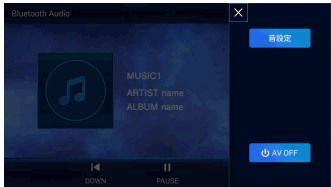
操作手順

 →  → 以下の画面を表示

- デバイスと接続されていない場合、「Bluetooth が接続されていません、Bluetooth を接続しますか？」と表示されます。

はい をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.53)



番号	機能
①	曲名 / アーティスト名 / アルバム名 ^{*1} を表示します。
②	・ 押すと、前 / 後の曲へスキップ、もしくは頭出しをします。 ・ 長押しすると、早戻し / 早送りします。
③	音量 ^{*2} を調整します。
④	タッチすると、設定画面を表示します。  ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ・ AV OFF : オーディオを OFF (消音) します。

番号	機能
⑤	・ タッチすると、前 / 後の曲へスキップ、もしくは頭出しをします。 ・ 長押しすると、早戻し / 早送りします。
⑥	再生 / 一時停止をします。

※1 表示しないこともあります。あらかじめ、ご了承ください。

※2 音量は Bluetooth 機器からでも変更することができますが、一部変更できない Bluetooth 機器もあります。

06 SD カードを再生する

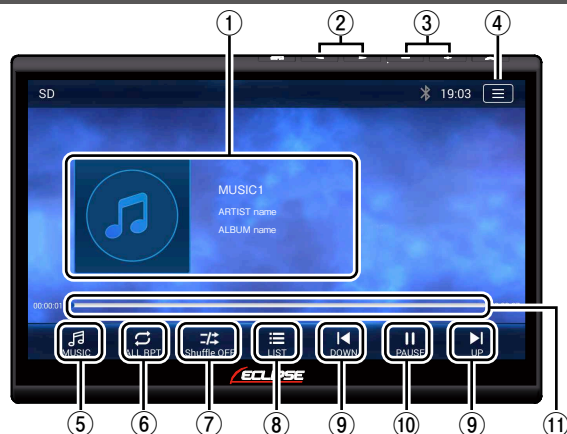
本機では、microSD カードに保存されている音楽（MP3/WMA/AAC/WAV/FLAC/Vorbis）、動画（MP4/WMV/AVI）、静止画（PNG/JPEG/Bitmap）の再生ができます。

操作手順

microSD カードを挿入する →  → 

- microSD カードを挿入していない場合、アイコン表記が暗くなり、タッチしても動作しません。
- microSD カードの抜き差しは、電源を OFF にしてからおこなってください。

操作画面（音楽再生の場合）



番号	機能
①	カバーアートおよびタイトルを表示します。 ※ タイトルがない場合、「UNKNOWN」と表示されます。
②	・ 押すと、前 / 後の曲へスキップします。 ・ 長押しすると、早戻し / 早送りします。
③	音量を調整します。
④	タッチすると、設定画面を表示します。 ・ 音設定 : 音質を設定することができます。 （→ P.32）（→ P.33） ・ AV OFF : オーディオを OFF（消音）します。
⑤	VIDEO : 動画再生画面を表示します。 PHOTO : 静止画再生画面を表示します。
⑥	タッチすることによりリピートモードを変更します。 ・  : microSD カード内をリピート再生 ・  : フォルダ内をリピート再生 ・  : 再生中の曲をリピート再生 ・  : リピートしません。
⑦	シャッフル再生の ON/OFF を切り替えます。

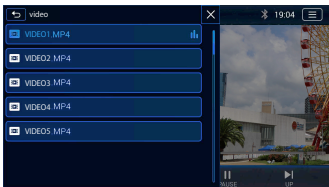
番号	機能
⑧	・ タッチすると、ファイルリストを表示します。  ・  をタッチするとフォルダリストが表示されます。 ・  をタッチするとファイルリストが閉じます。
⑨	・ タッチすると、前 / 後の曲へスキップ、もしくは頭出しをします。 ・ 長押しすると、早戻し / 早送りします。
⑩	再生 / 一時停止をします。
⑪	シークバー スライダー（  ）を左右にスライドさせ再生位置を調整します。

SD カードを再生する

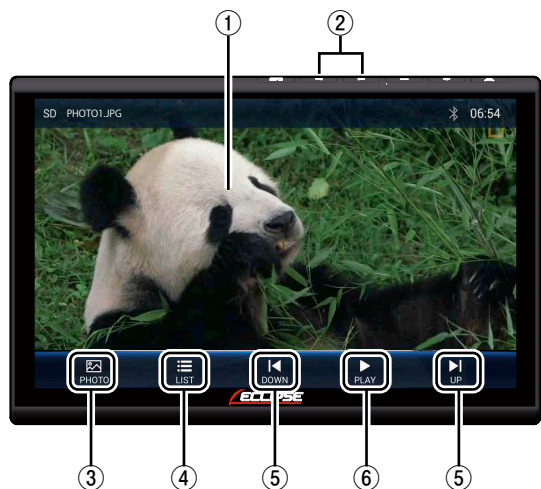
操作画面（動画再生の場合）



番号	機能
①	再生中の映像を表示します。
②	・ 押すと、前 / 後の動画へスキップ、もしくは頭出しをします。 ・ 長押しすると、早戻し / 早送りします。
③	音量を調整します。
④	タッチすると、機能画面を表示します。 ・ 音設定：音質を設定することができます。（→ P.32）（→ P.33） ・ ナビ +AV：地図と AV を左右二分割で表示することができます。（→ P.25） AVN-HS02F のみ ・ ナビ +PinP：地図画面の左上に AV を表示することができます。（→ P.25） AVN-HS02F のみ ・ AV OFF：オーディオを OFF（消音）します。
⑤	・ MUSIC：音楽再生画面を表示します。 ・ PHOTO：静止画再生画面を表示します。

番号	機能
⑥	タッチすると、ファイルリストを表示します。  ・ ← をタッチすると、フォルダリストが表示されます。 ・ × をタッチすると、ファイルリストが閉じます。
⑦	・ タッチすると、前 / 後の動画へスキップ、もしくは頭出しをします。 ・ 長押しすると、早戻し / 早送りします。
⑧	再生 / 一時停止をします。
⑨	シークバー スライダー（）を左右にスライドさせ再生位置を調整します。

操作画面（静止画再生の場合）



オーディオ

番号	機能
①	再生中の静止画を表示します。
②	押すと、前の静止画 / 次の静止画へスキップします。
③	MUSIC : 音楽再生画面を表示します。 VIDEO : 動画再生画面を表示します。
④	・タッチすると、ファイルリストを表示します。 ・ をタッチすると、フォルダリストが表示されます。 ・ をタッチすると、ファイルリストが閉じます。

番号	機能
⑤	タッチすると、前の静止画 / 次の静止画へスキップします。
⑥	再生 / 一時停止をします。



ワンポイント

- 本機使用中に microSD カードの「PHOTO」に切り替えると、切り替える前のソースの音声が続きます。

07 AUX を聞く

ポータブルオーディオ機器を AUX 入力 (RCA) 端子に接続して音楽を再生することができます。



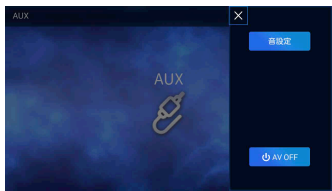
操作の前に

- 外部機器を接続するには付属の「AUX コード」をご利用ください。
- 外部機器を接続 / 取り外すときは、外部機器の電源が切れていることを確認してください。

操作手順

「AUX IN_L」、「AUX IN_R」を外部機器に接続 →  → 



番号	機 能
①	AUX 画面を表示します。
②	音量を調整します。
③	タッチすると、機能画面を表示します。  ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ・ AV OFF : オーディオを OFF (消音) します。

※ 上記以外の操作は、外部機器側でおこなってください。

外部接続機器の映像を本機に表示する

ビデオカメラや後席ディスプレイなどの外部接続機器と本機を HDMI 接続し、映像・音楽・写真などを再生することができます。

- 外部接続機器に合う別売の HDMI 接続ケーブルをご用意ください。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 外部接続機器の出力は、本機のディスプレイに表示されます。
- 本機からの制御はできません。
- 接続する機器は HDMI 出力インターフェースを備えている必要があります。
- お使いになる外部接続機器によって、本機で認識できない場合があります。

✓ 操作の前に

- 外部接続機器を接続する場合は、付属の「HDMI コード」をご利用ください。
- 外部接続機器を接続 / 取り外すときは、外部接続機器の電源が切れていることを確認してください。

👉 ワンポイント

- 本機が外部接続機器を認識しない場合は、次のことを確認してください。
 - 外部接続機器を取り外し、外部接続機器の電源を入れなおしてから再度接続する。
 - エンジンを ON/OFF し、再度接続する。

⚠ 重要

- 車両の運転中にドライバーが映像を見るのは危険です。ドライバーの前方への注意がそがれ、事故に至るおそれがあります。
- 車両を停止しパーキングブレーキをかけている場合を除き、ドライバーが映像を見ることができないように、本機を正しく設置してください。
- 本機を正しく設置していない場合、ドライバーが運転中に映像を見ることが可能になり、前方への注意がそがれ、事故に至るおそれがあります。また、ドライバーや他の人々を巻き込み重傷を負うおそれがあります。

本機側での操作方法

操作手順

- 外部接続機器と本機を接続します。



-  →  をタッチし、HDMI 画面を表示します。



番号	機能
①	音量を調整します。
②	タッチすると、機能画面が表示されます。 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.32) (→ P.33) ナビ + AV : 地図と AV を左右二分割で表示することができます。(→ P.25) AVN-HS02F のみ ナビ + PinP : 地図画面の左上に AV を表示することができます。(→ P.25) AVN-HS02F のみ AV OFF : オーディオを OFF(消音)します。

※ 上記以外の操作は、HDMI 機器側でおこなってください。

外部接続機器を再生する

スマートフォンの画面を本機に表示する

スマートフォンと本機を HDMI ケーブルで接続することでスマートフォンの画面を本機に表示させることができます。

本機からスマートフォンの操作はできません。

操作手順

1. スマートフォンと本機を接続します。

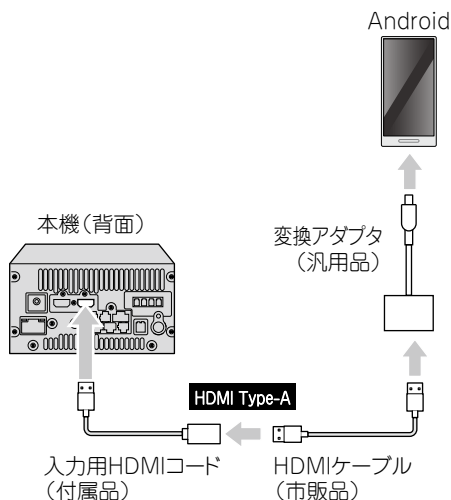
2.  →  をタッチし、HDMI 画面を表示します。



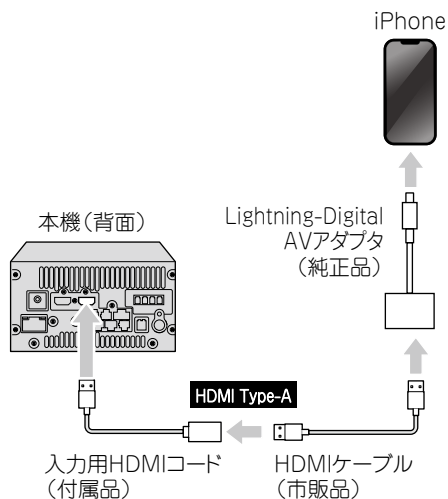
操作の前に

- 接続するスマートフォンに適した変換アダプターや HDMI ケーブルをご使用ください。
- スマートフォンやケーブルの組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。
- スマートフォンによっては、本機で認識できない場合があります。

Android スマートフォンの接続方法



iPhone の接続方法



09 Apple CarPlay を利用する

Apple CarPlay とは

Apple CarPlay とは車の中で iPhone を使うためのシステムです。

Siri の音声認識を使って、行き方を調べる、電話をかける、メッセージを送受信する、音楽を再生することができ、運転中でも安心してご利用いただけます。

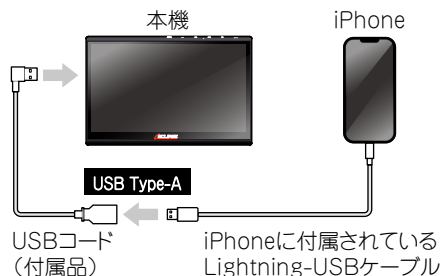
- Apple CarPlay については、下記サイトや iPhone 側の説明書などをご覧ください。
- Apple CarPlay に対応している iPhone については、以下を確認してください。
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>
- Apple CarPlay の仕様により表示画面は変更になることがあります。
- Apple CarPlay は Apple Inc. が提供するアプリケーションであり、各機能は予告なく変更、終了することがあります。あらかじめご了承ください。
- Apple CarPlay 機能を使用する場合、iPhone の通信料金が発生します。通信料金は、利用された iPhone の契約者様のご負担となります。ご利用方法によっては、携帯電話会社からの請求額が高額になる場合があります。事前に料金プランなどのご契約内容をご確認ください。利用頻度により定額データプランなどの最適な料金プランでのご利用をおすすめいたします。

iPhone を接続する

下図に従って、本機と iPhone を接続してください。

✓ 操作の前に

- iPhone の「位置情報」の設定を ON にしてください。
- Lightning-USB ケーブルは、必ず iPhone に付属されているケーブルを使用してください。
- iPhone と本機を接続すると、すべての Bluetooth 対応機器の接続は解除されます。



🔄 ワンポイント

- iPhone が正常に接続されると、Apple CarPlay のアイコンが灰色から緑色に変わります。



- Apple CarPlay 中に電話を着信した場合は、Apple CarPlay でハンズフリー通話ができます。

- Apple CarPlay のご利用は USB 接続のみ可能です。HDMI 接続では Apple CarPlay をご利用することはできません。
- 走行中および iPhone の電液状況が悪い場合、もしくは iPhone の機種によっては、Apple CarPlay の動作が制限される場合があります。

Apple CarPlay を利用する

Apple CarPlay を使用する

操作手順

 →  → Apple CarPlay が起動



ワンポイント

- ロック解除のメッセージが出た場合は、指示に従い、iPhone のロックを解除してください。
- Apple CarPlay の画面から本機の画面に切り替えるには、 か  (短押しもしくは長押し) を押してください。



番号	機 能
①	押すと、前の曲 / 次の曲へスキップします。(オーディオを利用していないときは動作しません)
②	音量を調整します。
③	時間と iPhone の電波状態を表示します。
④	iPhone 内のアプリを表示します。
⑤	画面表示を切り替えます。 ・  : 地図画面とオーディオ操作画面を表示します。地図画面をタッチすると全画面に地図を表示します。 ・  : アプリ画面を表示します。

※ 下記項目は、AVN-HS02F のみです。

- ・ Apple CarPlay で地図を表示させたり、ルートを探索する場合は、本機の地図データは使用しません。
- ・ 本機のルート案内中に Apple CarPlay でルートを設定すると、本機のルート案内は停止します。
- ・ Apple CarPlay の画面を表示中は、VICS 緊急情報などの割込み案内はおこないません。

電話を使う
(ハンズフリー)



ハンズフリーについて



操作の前に

- 同梱の「ハンズフリーマイク」が接続されていないとハンズフリー通話を行うことができません。



ワンポイント

- 携帯電話の設定によっては、Bluetooth 接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してください。
- 携帯電話の三者通話を契約している場合は、携帯電話本体で三者通話を解除してからお使いください。

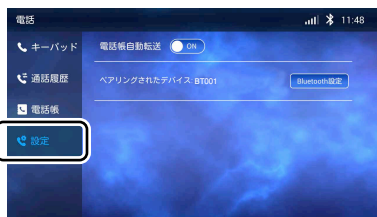
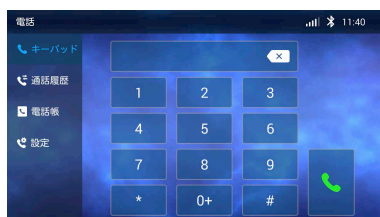
操作手順



- Bluetooth 機器が接続されていない場合、「Bluetooth が接続されていません、Bluetooth を接続しますか?」と表示されます。

はい をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.34) (→ P.53)

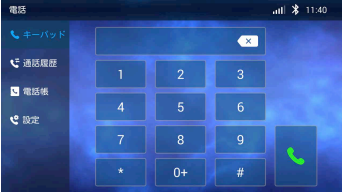
設定 をタッチし、設定画面を表示させる



設定画面について

◆設定画面



番号	内 容
①	タッチすると、キーパッドを表示します。  - 番号を入力し、 をタッチすると電話を掛けます。 ※  をタッチすると、一文字削除します。長押しすると、全削除します。
②	タッチすると、通話履歴を表示します。  通話履歴が同期されていない場合は「履歴がありません」と表示されます。表示させるには通話履歴の同期をおこなってください。
③	タッチすると、電話帳を表示します。  - 電話帳が同期されていない場合は「電話帳の同期を行いますか?」と表示されます。表示させる場合は、はい を選択し、電話帳の同期をおこなってください。 - 五十音行をタッチすると、各行に登録されている連絡先が表示されます。 - 五十音行を複数回タッチすると、各五十音の最初の連絡先が表示されます。 例) 「い」は「あ」を2回タッチ、「わ」は「ら・わ」を6回タッチ。

番号	内 容
③	 - アルファベット行をタッチすると、各行に登録されている連絡先が表示されます。 - アルファベット行を複数回タッチすると、各アルファベットの最初の連絡先が表示されます。 例) 「B」は「ABC」を2回タッチ、「S」は「PQRS」を4回タッチ。 「0-9」をタッチすると、各行に登録されている連絡先が表示されます。 「0-9」を複数回タッチすると、各数字の最初の連絡先が表示されます。 例) 「1」は「0-9」を2回タッチ、「9」は「0-9」を10回タッチ。
④	タッチすると、設定画面を表示します。
⑤	電話帳自動転送のON／OFFを切り替えます。
⑥	接続機器の受信レベルを表示します。
⑦	Bluetooth 機器の接続状態を表示します。(→P.15)
⑧	接続機器の名称を表示します。
⑨	タッチすると、Bluetooth 設定画面を表示します。(→P.35)

電話帳データについて

- 電話帳に登録される情報の種類や文字数、メモリ件数は、接続する携帯電話によって異なります。
- 本機と Bluetooth 接続されている携帯電話の電話帳のみ表示することができます。
- 本機で表示される電話帳の並びは下記のルールに従っています。よって、携帯電話の電話帳の並びと異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

並び順	種 類	
①	五十音	Japanese sounds
②	アルファベット	English Alphabets
③	数字	Numbers
④	他（記号等）	Other (Symbols etc)

- 本機の電話帳を編集することはできません。
- 電話帳のライブラリは「kuromoji」を使用しています。

携帯電話の電話帳データ転送について

携帯電話に登録されている電話帳データを、本機に転送することで、本機側から電話帳を使い、電話を掛けることができます。



操作の前に

- 転送する場合はバッテリー上がり防止のため、エンジンスイッチを ON にした状態でおこなってください。



ワンポイント

- 電話帳データを転送するときは、次のような制限があります。
 - ・ 名称・名称読みは機種によって、転送されないことや、正しく表示されないことがあります。
 - ・ シークレットメモリは転送されませんが、機種によっては転送される場合があります。
 - ・ 携帯電話に登録しているグループ名は転送されません。
 - ・ 本機に表示される電話帳アイコンは携帯電話の情報を基に自動で付与されます。携帯電話の機種や使用環境によっては、すべて同じアイコンが表示されます。
 - ・ 携帯電話の設定で、連絡先のアクセスを許可していない場合は、電話帳データおよび通話履歴データは転送されません。
- 一括転送可能な機種は、次のような特徴があります。
 - ・ 転送には 10 分程度かかる場合があります。

02 電話をかける・切る・受ける

電話をかける

✓ 操作の前に

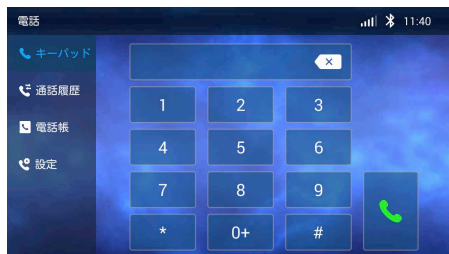
- Bluetooth 機器と接続していない場合、「Bluetooth が接続されていません Bluetooth を接続しますか？」と表示されます。「はい」をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.34) (→ P.53)

キーパッドから電話をかける

操作手順



電話番号を入力

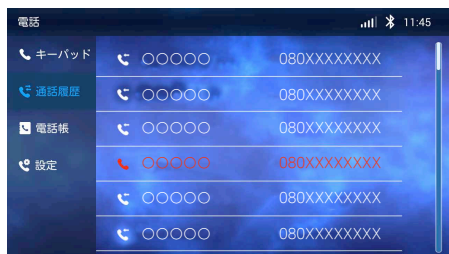


通話履歴から電話をかける

操作手順



通話したい相手を選択



電話帳から電話をかける

操作手順



通話したい相手を選択



電話を切る

次ページの「操作画面（着信中）」および「操作画面（通話中）」を参照してください。

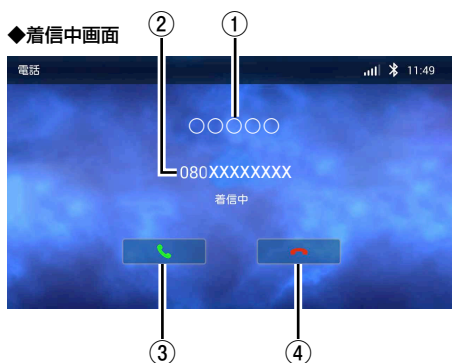
電話を受ける

次ページの「操作画面（着信中）」を参照してください。



電話を使う（ハンズフリー）

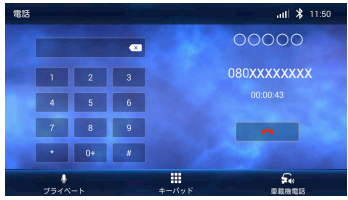
操作画面（着信中）



番号	機能
①	電話帳に登録されている名称を表示します。 ※ アドレス帳に登録されていない場合は何も表示されません。 ※ 言語または文字コードにより表示されないことがあります。あらかじめご了承ください。
②	着信相手の電話番号を表示します。
③	をタッチすると、電話を受けます。
④	をタッチすると、電話を受けません。

操作画面（通話中）



番号	機能
①	をタッチすると、通話を終了します。
②	タッチすると、 → の順に切り替わります。 ・ …車載マイクを使用して通話します。 ・ …送話音を消音します。
③	タッチすると、キーパッドを表示します。 
④	タッチすると、 → の順に切り替わります。 ・ …ハンズフリーにて通話中です。 ・ …携帯電話にて通話中です。 ※ 音量は本機の音量調整スイッチで調整できます。(→ P.29)



ワンポイント

- 通話中に を押すと、ナビの現在地画面を表示します。 **AVN-HS02Fのみ**
- 通話中にシフトギアを「R」に入れるとバックカメラ映像のみ表示します。バックカメラの動作は(→ P.73)を参照してください。

外部機器をつなげる



バックカメラについて

バックカメラは本製品には付属しません。
別途お買い求めください。

⚠ 警告

- バックカメラの設定をする際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。

⚠ 注意

- バックカメラは、障害物等を確認するための補助手段として使用してください。
- ディスプレイだけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- バックカメラの映像はバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた映像です。また、車により見え方が異なります。十分にご注意ください。
- バックカメラの映像表示中は全てのスイッチ操作ができません。
- バックカメラ未接続状態でシフトギアを「R」に入れると、直前に表示されていたメニューが継続されます。
- 本機の起動直後は、ガイド線は表示されません。

⚠ 重要

- 高圧洗車機を使用する場合、バックカメラ、またはバックカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。バックカメラが脱落するおそれがあります。



ワンポイント

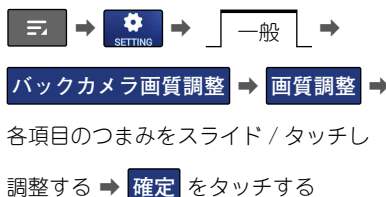
- バックカメラの接続先および適合情報については、イクリプスの Web サイト内「お客様サポート」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)をご確認ください。

バックカメラの画質を設定する

⚠ 警告

- バックカメラの画質を設定する際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。

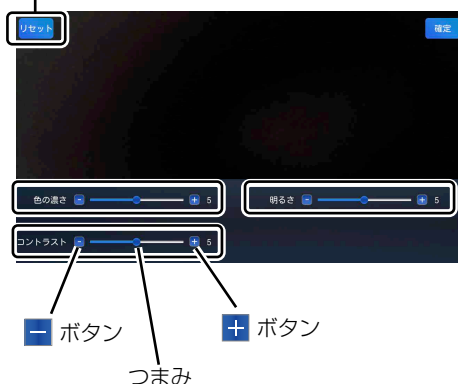
操作手順



ワンポイント

- **−** ボタン、**+** ボタンでも調整することができます。

タッチすると各項目の設定値が初期値に戻ります



ガイド線の ON / OFF を切り替える

⚠ 警告

- ガイド線の ON/OFF を切り替える際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。



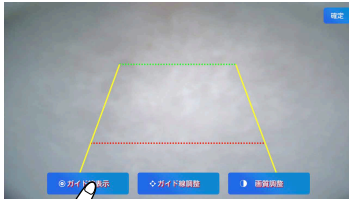
ワンポイント

- 初期設定では、ガイド線は表示されています。
- ガイド線が表示されていない状態で「ガイド線表示」をタッチすると、ガイド線が表示されます。
- ガイド線の調整方法は、(→ P.72) を参照してください。

操作手順

1.  →  → 一般 → **バックカメラ画質調整** をタッチする

2. **ガイド線表示** をタッチする



3. バックカメラの映像からガイド線が消える



外部機器をつなげる

バックカメラのガイド線を調整する

⚠ 警告

- 車を降りて目印をつけるときは、必ずエンジンを切ってください。
- ガイド線を調整する際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。

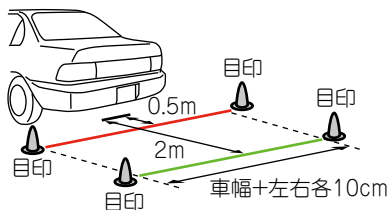


操作の前に

- 距離はあくまで推奨です。
ガイド線を表示する場合は、必ず車に合わせた調整をおこなってください。

調整手順

1. 下記寸法に従い、目印を置きます。

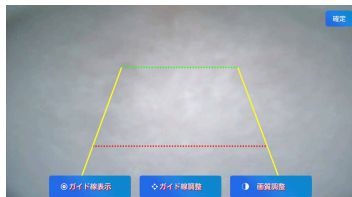


2. 「バックカメラ画質調整」画面を表示します。



バックカメラ画質調整

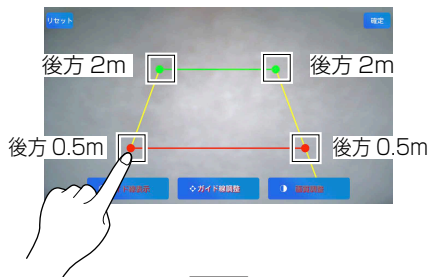
- ガイド線が表示されていない場合は、**ガイド線表示** をタッチしてください。



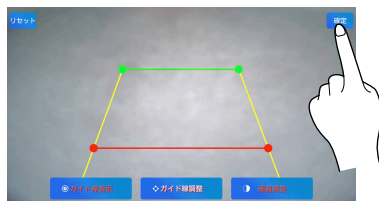
調整手順 (つづき)

3. **ガイド線調整** をタッチしてから、下図の四角で囲っている位置（4箇所）をマーキングと重なるように調整します。

- 後方表示の数値は、本機の画面上には表示されません。



4. 調整が終わったら **確定** にタッチし、調整作業を完了します。



設定し直す場合は **リセット** にタッチし、手順 3. からやり直してください。

バックカメラを使う

車のシフトギアを「R」に入れると、ディスプレイに車両後方のカメラ映像を映します。



- シフトギアを「R」以外へ入れるとバックカメラの映像を解除します。

⚠ 注意

- バックカメラの映像表示中は全てのスイッチ操作ができません。
- バックカメラ未接続状態でシフトギアを「R」に入れると、直前に表示されていたメニューが継続されます。
- 本機の起動直後は、ガイド線は表示されません。



外部機器をつなげる

ステアリングスイッチを設定する

ステアリングスイッチ装着車の場合には、オーディオの主要機能やハンズフリーの音量調整をステアリングスイッチで操作できます。

また、ステアリングスイッチにお好みの機能を割り当てることができます。



操作の前に

- 対応車種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→「車種別適合ジャストフィットガイド」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

操作手順



◆ステアリングスイッチ設定画面



番号	内容
①	前画面に戻ります。
②	状態／設定画面の案内文を表示します。

ステアリングスイッチを使う

番号	内 容
③	ステアリングスイッチに設定可能な機能を表示しています。
オフフック	・ 画面に  が表示されているときに押すと、電話をかけます。 ・ 着信時に押すと、電話を受けます。
オンフック	・ 通話中に押すと、電話を切ります。 ・ 着信時に押すと、着信を拒否します。
MUTE	押すごとにオーディオの音声を消音／消音解除します。
MENU	メインメニューを表示します。
VOLUME +	・ 押すごとに 1 ステップずつ音量を変更します。
VOLUME -	・ 長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化します。
Previous	・ 押すごとに 1 ステップずつ曲／ファイルを変更します。
Next	・ 長押しすると、押し続けている間、曲／ファイルが連続して変化します。 ・ ラジオの場合、押すごとにプリセット局を変更します。
MODE	押すごとにモードを切り替えます。 FM/AM (ラジオ) → DTV → DISC → Bluetooth Audio → SD → AUX → HDMI → Apple CarPlay → 地図 (AVN-HS02F のみ) → FM/AM (ラジオ) に戻る ※再生、または視聴できない場合、そのモードはスキップされます。
ナビゲーション	地図画面 (現在地) を表示します。 ※ DAV-DS01F の場合は Apple CarPlay と表示され Apple CarPlay 画面を表示します。
再生 / 一時停止	音楽や動画を再生／一時停止します。
画面 OFF	画面を OFF にします。
④	ステアリングスイッチ設定の初期化／再設定をおこないます。
⑤	ステアリングスイッチの設定がうまくいかない場合に使用します。 詳しくは、(→ P.77) を参照してください。
⑥	ステアリングスイッチの設定を完了します。



外部機器をつなげる

ステアリングスイッチを使う

機能を割り当てる

ステアリングスイッチにお好みの機能を割り当て、本機に記憶させます。

ステアリングスイッチ設定画面の案内文に従い、機能スイッチを割り当ててください。

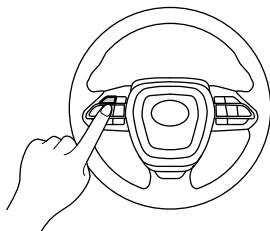
設定手順

ステアリングスイッチ設定画面を表示します。

1. **リセット** にタッチします。



2. 割り当てたいボタンを長押しします。



3. 割り当てたい機能をタッチします。



設定手順 (つづき)

4. 設定手順 2. と 3. を繰り返し、ステアリングスイッチに機能を割り当てます。

機能の割り当てが終わったら **学習** にタッチしてください。



5. **戻る** をタッチし、前の画面に戻ります。



設定し直す場合は **リセット** にタッチし、設定手順 2. からやり直してください。

- ステアリングスイッチは最大 12 個の機能を設定できます。上記の設定方法に従い、それぞれ設定してください。

機能割り当てを初期化する

操作手順



ワンポイント

- 初期化されるのは、ステアリングスイッチの機能割り当てのみです。

機能割り当てがうまくいかない場合

ステアリングスイッチの機能割り当てがうまくいかない場合は下記の設定をお試しください。

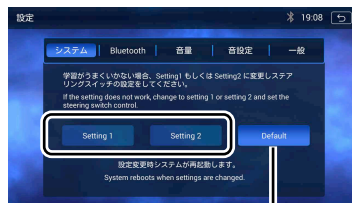
設定手順

ステアリングスイッチ設定画面を表示します。

1. **設定** にタッチします。



2. **Setting1** または **Setting2** をタッチした後に、**はい** をタッチし、システムを再起動します（約 40 秒）。



初期設定に戻す

3. システムの再起動後に、再度ステアリングスイッチの機能割り当てをおこなってください（→ P.76）。



ステアリングスイッチを使う

オーディオ・ハンズフリー機能共通の操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
音量スイッチ	(+)・(-)	・ 押すごとに1ステップずつ音量を変更します。 ・ 長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化します。

オーディオ機能の操作

共通操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
モード切替スイッチ	(MODE)	押すごとにモードを切り替えます。 FM/AM (ラジオ) → DTV → DISC → Bluetooth Audio → SD → AUX → HDMI → Apple CarPlay → 地図 (AVN-HS02F のみ) → FM/AM (ラジオ) に戻ります。 ※ 再生、または視聴できない場合、そのモードはスキップされます。
ミュートスイッチ	(MUTE)	押すごとにオーディオの音声を消音 / 消音解除します。

各オーディオ機能の操作

操作項目	スイッチ名称	スイッチ	機 能
ラジオ	選局スイッチ	(ハ)・(V)	・ 押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局を切り替えます。 ・ 長押しすると、受信中の周波数に一番近い放送局を自動で選局します。
CD	選曲スイッチ	(ハ)	・ 押すと、次の曲へスキップします。 ・ 長押しすると、早送りします。
		(V)	・ 押すと、前の曲へスキップ、もしくは頭出しをします。 ・ 長押しすると、早戻しします。
Bluetooth Audio	選曲スイッチ	(ハ)	・ 押すと、次の曲 / ファイルへスキップします。 ・ 長押しすると、早送りします。
		(V)	・ 押すと、前の曲 / ファイルへスキップします。 ・ 長押しすると、早戻しします。
テレビ	選局スイッチ	(ハ)・(V)	・ 押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局を切り替えます。
DVD	選曲スイッチ	(ハ)	・ 押すと、次のチャプターへスキップします。 ・ 長押しすると、早送りします。
		(V)	・ 押すと、前のチャプターへスキップします。 ・ 長押しすると、早戻しします。
SD	選曲スイッチ	(ハ)	・ 押すと、次の曲 / ファイルへスキップします。 ・ 長押しすると、早送りします。
		(V)	・ 押すと、前の曲 / ファイルへスキップします。 ・ 長押しすると、早戻しします。

ハンズフリー機能の操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
オフフック	()	・ 画面に  が表示されているときに押すと、電話をかけます。 ・ 着信時に押すと、電話を受けます。
オンフック	()	・ 通話中に押すと、電話を切ります。 ・ 着信時に押すと、着信を拒否します。



外部機器をつなげる

ご参考



01 対応メディア・データの仕様

再生できる圧縮ファイルと対応メディア

以下の表に「○」が表示されているデータは、再生できます。

<音楽ファイル>

音声形式	ファイル拡張子	CD-R/RW	DVD ± R/RW	SD
MP3	mp3	○	○	○
WMA	wma	×	×	○
AAC-LC*	m4a	○	○	○
WAV	wav	×	×	○
FLAC	flac	×	×	○
Vorbis	ogg	×	×	○

※ DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。

<動画ファイル>

動画形式	ファイル拡張子	CD-R/RW	DVD ± R/RW	SD
WMV	wmv	×	×	○
AVI	avi	×	×	○
MPEG4	mp4 / m4v	×	×	○

<静止画ファイル>

画像形式	ファイル拡張子	CD-R/RW	DVD ± R/RW	SD
PNG	png	×	×	○
JPEG	jpeg	×	×	○
Bitmap	bmp	×	×	○



ワンポイント

- 音楽、または動画以外のファイルに下記の拡張子をつけないでください。ファイルを誤認識し、再生してしまいます。また、誤認識したファイルが再生された場合、突然大きな雑音が出て、スピーカーが破損する恐れがあります。
[mp3 / wma / m4a / wav / flac / ogg / mp4 / m4v / wmv / avi]
- microSD カードは、H.264 に対応しています。

再生できる圧縮ファイルの仕様について

音楽ファイル



操作の前に

- 再生可能なファイル容量は、1 ファイルにつき 2GB までです。

■ MP3 ファイル

フォーマット	MPEG1 Audio Layer Ⅲ、MPEG2 Audio Layer Ⅲ
サンプリング周波数 (kHz)	・ MPEG1 Audio Layer Ⅲ :31/44.1/48 ・ MPEG2 Audio Layer Ⅲ :16/22.05/24
ビットレート* (kbps)	・ MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32 ~ 320 ・ MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 8 ~ 160
チャンネルモード	ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

※ VBR (可変ビットレート) に対応しています。



ワンポイント

- 安定した音質で再生するために、96 ~ 192kbps の固定ビットレート、44.1kHz のサンプリング周波数ステレオのチャンネルモードを推奨します。

■ AAC ファイル

フォーマット	AAC-LC (AAC Low Complexity)
サンプリング周波数 (kHz)	11.025/22.05/24/32/44.1/48
ビットレート* (kbps)	16 ~ 320
チャンネルモード	ステレオ、モノラル

※ DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。



ご参考

対応メディア・データの仕様

タグ情報

次の表に「○」が表示されているファイルには、タグ情報と呼ばれる付属文字情報を入力でき、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。

タグ情報		ID3				
		Ver.1.0	Ver.1.1	Ver.2.2	Ver.2.3	Ver.2.4
入力できる項目	TITLE	○	○	○	○	○
	ARTIST	○	○	○	○	○
	ALBUM	○	○	○	○	○
表示できる文字		英数字：ASCII 日本語：Unicode				

動画ファイル



操作の前に

- 再生可能なファイル容量は、1 ファイルにつき 4GB までです。

■ 画像サイズ

動画形式	解像度 (pixel)
H.264	1920x1080
Xvid	1920x1080
MPEG2	1920x1080
WMV7/8/9	1920x1080

動画形式	解像度 (pixel)
VC-1	1920x1080
MJPEG	1920x1080
H.263	1408x1152

■ オーディオコーデック

種類	音声形式	サンプリング周波数 (kHz)	ビットレート (kbps)	チャンネルモード
MP3 ※ 1	mp3	MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32/44.1/48 MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 16/22.05/24	MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32 ~ 320 MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 8 ~ 160	・ステレオ ・ジョイントステレオ ・デュアルチャンネル ・モノラル
WMA ※ 1、※ 2 Ver.7/8/9	WMA	32/44.1/48	Ver.7/8 : 48 ~ 192 Ver.9 (9.1/9.2) : 48 ~ 320	・ステレオ ・モノラル
AAC-LC ※ 1、※ 2、※ 3 (AAC Low Complexity)	m4a	11.025/16/22.05/ 24/32/44.1/48	16 ~ 320	・ステレオ ・モノラル
WAV	wav	8/11.025/12/16/22.05/ 24/32/44.1/48/64/88.2/ 96/176.4/192	5 ~ 320	・ステレオ ・モノラル
FLAC	flac	8/11.025/12/16/22.05/ 24/32/44.1/48/64/88.2/ 96/176.4/192	1.60Mbps	・ステレオ ・モノラル
Vorbis	ogg	8/11.025/16/22.05/32/ 44.1/48	32 ~ 500 および VBR	・ステレオ ・モノラル

※ 1 VBR (可変ビットレート) に対応しています。

※ 2 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの WMA ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された WMA ファイルは再生できません。

※ 3 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。

■ ビデオコーデック

種類	動画形式	対応プロファイル
H.264	MP4/AVI	BP/MP/HP Level4.2
Xvid	MP4/AVI	N/A
MPEG2	AVI	MP/HL
WMV7/8/9	WMV	N/A
VC-1	WMV/AVI	SP/MP/AP
MPEG	AVI	N/A
H263	AVI	BP

ディスクの仕様

次のディスクが再生できます。

項 目	種 類	内 容
サイズ	12cm	—
CD	音楽 CD	 の表示があるディスク
	CD-R/RW *	  の表示があるディスク - 再生できるデータの仕様については以下をご覧ください。 - 再生できる音楽ファイルについて (→ P.83) - ファイルフォーマットについて (→ P.83)
DVD	DVD-VIDEO	次のロゴマーク表示があるディスク   : 地域番号 (リージョンコード)
	DVD-R/RW *	  の表示があるディスク - ビデオモード、VR モードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能 - CPRM 対応 - 再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。 - 再生できる音楽ファイルについて (→ P.83) - ファイルフォーマットについて (→ P.83)

項 目	種 類	内 容
DVD	DVD+R/RW ※	  の表示があるディスク ・ ビデオモード、VR モードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能 ・ 再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。 ・ 再生できる音楽ファイルについて (→ P.83) ・ ファイルフォーマットについて (→ P.83)

※ インクジェットプリンタでレーベル面を印刷できるディスクは使用しないでください。
ディスクを取り出せなくなるおそれがあります。

再生できないディスクについて

次のディスクは故障の原因となりますので、使用しないでください。

- ひびがはいったり、そりが大きいディスク
- シールやテープ、ノリが付着しているディスク
- ハート形など円形以外の特殊形状のディスク
- ディスク保護用のアクセサリ（スタビライザー、保護シール）や CD ラベルを使用したディスク
- 音質向上や防振用のアクセサリ（CD リング・プロテクターなど）を使用したディスク



対応メディア・データの仕様

ディスクのファイルフォーマット

■ ディスクフォーマット

フォーマット	CD-ROM MODE1、CD-ROM XA MODE2 (Form1)
書き込み方法	ディスクアットワンス、セッションアットワンス、トラックアットワンス

■ ファイルフォーマット

ファイルシステム	ISO9660		UDF
	LEVEL1	LEVEL2	2.01
フォルダ名 (最大文字数)	半角 8 文字	半角 31 文字	半角 32 文字
ファイル名 (最大文字数)	8.3 形式	半角 31 文字	半角 32 文字
表示できる文字	英数字 : ASCII		英数字 : ASCII 日本語 : Unicode
最大ディレクトリ階層	255 (Root フォルダを含む)		
1 枚のディスクに 書き込み可能なフォルダ数	349 (Root フォルダを含む)		
1 枚のディスクに 書き込み可能なファイル数	2478 個		

※ 拡張フォーマット (ROMEO/JOLIET) は使用できません。



ワンポイント

- CD-R、CD-RW は、セッションクローズしている場合のみ再生可能です。

microSD カードの仕様

次の microSD カードが使用できます。

項目	音楽用	パソコンで記録
microSD カード		
容量	～ 32GB	
SD スピード クラス	C10 (クラス 10)	
ファイル フォーマット	FAT32	

Bluetooth の仕様

動作確認済みの携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→「Bluetooth 携帯電話適合情報」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

対応 Bluetooth 仕様 / プロファイルについて

ハンズフリー

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.5.0 以上
-----------------	---------------------------------------

Bluetooth Audio

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.5.0 以上
-----------------	---------------------------------------



本機で使用するデータについて

- 本システムではエラーコード等の情報を記録しています。取得したデータは当社ナビの品質向上の為に利用する事があります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。
- 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。
- 地図データ更新時に必要な場合などを除き、本機以外の製品で地図専用 microSD カードを使用しないでください。データが破損するおそれがあります。

免責事項

- 地図データを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害にも、弊社はその責任を負いかねます。
- 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等表記又は内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 地図データに含まれる機能がおお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
- 本機を使用中にメディアや機器のデータなどが消失した場合、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- 次のような場合、補償はいたしかねますので、予めご了承ください。
 - 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電氣的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録された地図専用 microSD カード内のデータ等が変化・消失した場合。
 - お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、地図専用 microSD カード内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合。
 - 本機の故障・修理に際し、お客様が記録された地図専用 microSD カード内のデータ等が変化・消失した場合。

※本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

再生時の注意事項について

- 寒いときや雨天のときは、本機内部に結露が発生することがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、ディスク読み取り部のレンズに結露が発生することがあります。このような場合は1時間ほどそのままの状態で放置することで結露が取り除かれ、正常に作動ようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じるとプレーヤーは自動で停止します。画面のメッセージに従って操作しても動かない場合は、故障のおそれがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

液晶パネルについて

- 液晶画面に直射日光が当たると光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

電装品の使用について

- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響で画面の乱れ、タッチ操作不能、雑音などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、ご使用を控えてください。

例) インバータ、イオン発生器など

Bluetooth 機器使用上の注意事項について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記3種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。



この機器の使用周波数帯は2.4GHz帯です。変調方式としてGFSK方式、 $\pi/4$ DQPSK方式、8DPSK方式を採用しています。

想定干渉距離は10m以下です。

この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

✓ 操作の前に

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。本機に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。



ご参考

ディスクの取り扱いについて

- ディスクは直射日光をさけ、必ずケースに入れて保管してください。ディスクが変形し、使用できなくなるおそれがあります。
- 記録面に触れないように持ってください。ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。
- ディスクが汚れた場合は、市販のディスククリーナでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。
- 新しいディスクには、センターホールや外周部に "バリ" があることがあり、そのまま使用すると、正常に作動しない場合があります。
ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。

個人情報を消去する方法について

- 転売時など個人情報を消去する場合は、工場出荷時の設定(初期化)にしてください。
- ※ 工場出荷時の設定にすると全てのメモリがクリア(初期化)されるため元に戻すことができません。(→ P.40)

03 お手入れについて

本機のお手入れについて

- タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。汚れをおとす場合は、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽く押さえるようにして拭いてください。布の上からであっても爪などの硬い物で強くこすらないでください。
- 汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品やツヤ出し剤は使用しないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

アンテナのお手入れについて

- 掃除をする場合は、タオルや柔らかい布などで軽く押さえるようにして拭いてください。爪などでこするとアンテナパターン線がはがれる原因となります。



ワンポイント

- アンテナ部からコードを取りはずさないでください。
無理に取りはずすと動作できなくなり、再使用もできません。
- コードのコネクタ部分に力をかけないでください。



ご参考

04 バッテリーの交換について

バッテリーの交換について

⚠ 重要

- 本機やバッテリーを取り外した場合、下記表の通り、本機に保存されている情報が初期化されます。
車の点検やバッテリーの交換をおこなう際はご注意ください。

初期化される情報

項目	初期化される内容
音量設定	操作音 ON/OFF
ラジオ	受信モード
	プリセット情報
その他	時刻
	ラストモード復帰

05 商標・著作権について

商標について

- SD Logo is a trade mark of SD-3C, LLC. miniSD logo is a trademark of SD-3C, LLC. microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC. SDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC. miniSDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC. microSDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC.



-  is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.
- Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.



- QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。
Xi'an Egar Intelligent Technology Co., Ltd. は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。



- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。
- VICS リンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
- VICS および本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- HDMI, High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国お

よびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



- Apple CarPlay works with iPhone 15 Pro Max, iPhone 15 Pro, iPhone 15 Plus, iPhone 15, iPhone 14 Pro Max, iPhone 14 Pro, iPhone 14 Plus, iPhone 14, iPhone 13 Pro Max, iPhone 13 Pro, iPhone 13, iPhone 13 mini, iPhone 12 Pro Max, iPhone 12 Pro, iPhone 12, iPhone 12 mini, iPhone 11 Pro Max, iPhone 11 Pro, iPhone 11, iPhone XS Max, iPhone XS, iPhone XR, iPhone X, iPhone 8, iPhone 8 Plus, iPhone 7, iPhone 7 Plus, iPhone SE 3rd generation, iPhone SE 2nd generation, iPhone SE, iPhone 6s, iPhone 6s Plus, iPhone 6, iPhone 6 Plus, iPhone 5s, iPhone 5, iPhone 5c.
- Use of the Apple CarPlay logo means that a vehicle user interface meets Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this vehicle or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this product with iPhone, iPod, or iPad may affect wireless performance.
- Apple, Apple CarPlay, and iPhone are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.



- Android は、Google LLC の商標です。
- その他記載されている会社名・商品名等は、各社の商標および登録商標です。

著作権について

- 本機は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護されたコピー防止技術を採用しています。リパース・エンジニアリングまたは分解は禁止されています。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- MP3/AAC ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどをおこなうと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

修理に関するお問い合わせ

本機の修理は、販売店にて受け付けています。保証期間中は、保証書に記載の保証規定にもとづいて無料で修理いたします。製品に保証書を添えて申し込んでください。

- 保証期間は、同梱の保証書でご確認ください。
- 保証書は、販売店名や購入日の記載を確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間が過ぎている場合は、有料で修理をお引き受けしています。
- 出張による修理や点検はおこなっていません。
- 製品の機能を維持するために必要な「補修性能部品」は、製造打ち切り後も最低1年間は保有しています。



ワンポイント

- 修理や点検の際にかかる本機の取り付け/取り外し費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。

メールでのお問い合わせ

お客様サポートページに記載されている注意事項を確認してから「お問い合わせフォーム」にアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。

- 「お客様サポート」→「お問い合わせ」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/inquiry/agree.html>)

故障とお考えになる前に

使用環境や設定の問題で、本機を操作できない場合があります。また、故障ではなく製品自体の仕様である可能性も考えられます。ECLIPSEのお客様サポートページには、よくある問い合わせ内容をまとめた「FAQ」を準備しています。修理や点検を申し込む前にお客様サポートページの内容をご確認ください。

「お客様サポート」→「FAQ」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

VICS・ITS スポットの お問い合わせ先について

- VICS 車載機の調子や使用方法、受信の可否に関して
 - 地図表示（レベル3）の内容に関して
 - VICS 情報の受信エリアや内容の概略に関して
- これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- 文字表示（レベル1）の内容に関して
 - 簡易図形表示（レベル2）の内容に関して
 - VICS の概念、サービス提供エリアに関して
- これらの内容のお問い合わせは、VICS センターお客様相談窓口までご連絡ください。

【窓口】 VICS センターお客様相談窓口

【電話番号】 0570-00-8831

（PHS、IP 電話等を除く）

【受付時間】 9:30 ~ 17:45

（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）

【FAX 番号】 03-3562-1719（24 時間受付）

【URL】 <https://www.vics.or.jp/>

ホームページからも連絡先をご覧ください。連絡先およびアドレスは、予告なしに変更・休止することがありますのでご了承ください。

- VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などは、ホームページでご覧いただけます。なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。



ご参考

< GPS アンテナ >

寸法	32.7 (W) × 15.3 (H) × 36.4 (D) mm (突起部を除く)
重量	約 70g
電源電圧	5.0 ± 0.5V
消費電流	12mA 以下

< ディスプレイ >

液晶パネル	10.1 型
画素数	2,764,800 画素 (1280 (H) × 720 (V) × 3)
有効画素率	99.99% 以上
表示方法	透過フィルター方式
駆動方式	アクティブマトリックス方式
バックライト	LED

< ラジオ >

受信周波数	・ AM522 ~ 1,629kHz ・ FM76 ~ 95MHz
実用感度	・ AM33dBμV (S/N20dB) ・ FM10dBμV
周波数特性	55 ~ 15,000Hz (FM)

< CD ・ DVD >

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.1% (0dB, 1kHz)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S/N 比	80dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	70dB (1kHz)

< 地上デジタル TV >

受信チャンネル	470 ~ 710MHz (UHF : 13 ~ 52ch)
インピーダンス	50 Ω
アンテナ	8V

< microSD カード >

高調波歪み率	0.1% (0dB, 1kHz)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S/N 比	80dB (1kHz)

< 接続端子 >

HDMI 入力	端子形状	Type A
	対応規格	HDMI1.4
	映像信号	480p / 720p / 1080p
	音声信号	リニア PCM
HDMI 出力	サンプリング周波数	48kHz
	端子形状	Type A
	対応規格	HDMI1.4
	映像信号	480p / 720p / 1080p
ビデオ出力レベル	音声信号	非対応
	映像 NTSC 1.0 Vp-p (75 Ω RCA ピンジャック)	
USB 端子	端子形状	Type A
	充電電流	最大 2.5A

<共通部>

高調波歪み率		0.1% (0dB/1kHz)
周波数特性		20 ~ 20,000Hz
S/N 比		80dB (1kHz)
定格出力		16W × 4 (1kHz、歪 1%、4 × 4 Ω 負荷)
最大出力		MOS-FET 42W × 4
適合負荷インピーダンス		4 Ω (各チャンネル)
電源電圧		DC12V ± 0.2V (9 ~ 16V) アース専用
動作温度範囲		-20℃ ~ +65℃
保存温度範囲		-30℃ ~ +80℃
消費電流		・ 0.5W × 4 出力時約 2.5A ・ 最大約 11A
外形寸法	本体	・ 横幅 178mm ・ 高さ 100mm ・ 奥行 158mm
	ディスプレイ + 本体	・ 横幅 243.7mm ・ 高さ 159.7mm ・ 奥行 230mm
質量 (重量)	本体	約 2.39kg
	ディスプレイ + 本体	約 3.52kg

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合があります。
あらかじめご了承ください。



Bluetooth

Bluetooth オーディオ	53
Bluetooth の仕様	89
ペアリング	34

DVD

DVD 初期設定	31
VR モード	50
設定画面	50
ディスク取り出しボタン	11

SD カード

microSD カードの仕様	89
音楽再生	55
静止画再生	57
動画再生	56

音 量

音声案内	27
操作音	27
着信音量	29
ナビ音量	27
バックグラウンド音量	28

オーディオ

BAL/FAD	33
イコライザー	32

外部接続機器

Apple CarPlay	61
AUX	58
HDMI	59、98
USB	11、98
コンボジット (RCA)	37
スマートフォン	60

画 質

システム画質調整	24
ナビ画質調整	24
昼画	24
夜画	24

画 面

画面を消す	15
ナビゲーション画面	15
ナビゲーションメニュー	21
ナビ +AV	25
ナビ +PinP	25

ステアリングスイッチ

オフフック	75
オンフック	75
設定	76、77

設 定

言語設定	38
工場出荷設定	40
シリアルナンバー	22
バージョン情報	22
リセット	11

その他

GPS・センサー情報	39
故障	97
修理	97
仕様	98、99
商標	95
対応メディア	82
著作権	96
バッテリー	94

テレビ

B-CAS カード	14
EWS	44
緊急警報放送	44
地デジ	47
番組表	46
ワンセグ	47

バックカメラ

ガイド線	72
バックカメラ画質設定	70

ハンズフリー

着信	68
着信音量	29
通話	67、68
通話履歴	64
電話帳	65
電話帳データ	66
ハンズフリー音量	29



商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、

お買い求めの販売店または株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」までお願い致します。

株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」

通話料
無料

0120-022210

携帯電話・PHS からもご利用になれます。

受付時間 午前 9：30 ～午後 5：30（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

お客様サポートサービスのご案内

製品情報や各種適合情報をご確認いただけます。

<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>



取扱説明書（PDF 版）のご案内

取扱説明書はホームページからもご確認いただけます。

■ 取扱説明書（PDF 版）

本書を PDF 形式で閲覧・ダウンロードすることができます。

<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/manual/>



株式会社デンソーソリューション

〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町 1-1